新京日日新聞
夕刊
九月二十二日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三〇〇 營業局專用(3)三三〇五
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 永縣内之介

今曉再び廣東空襲
敵航空隊被害甚大

【上海廿二日發國通】艦隊報道部廿二日午前八時四十五分發表 昨日の空爆に續きわが海軍航空隊は午前三時再び廣東を空襲、折柄の惡天候に立ちこむる密雲を冒して廣東上空に大鵬の姿を現し飛行場その他軍事上の要點を爆撃、邀へ擊んとする敵戰闘機多數を擊墜した、昨日二回に亘る大空襲に敵空軍の被害は次のやうな甚大な數に上つてゐる
敵機戰闘機十九機擊墜、地上爆擊による大破七機、中破五機、格納庫炎上三棟、大破六棟、燃料タンク炎上二、なほわれに損害なし

敵十一機を擊墜

【上海二十一日發國通】艦隊報道部廿一日午後八時半發表＝廿一日午前八時頃密雲驟雨を衝いて廣東上空に到達したわが海軍航空隊〇〇機は、敵飛行機十數機と交戰し、うち確實に十一機を擊墜したるのち悠々廣東郊外天河、白雲兩飛行場格納庫その他を爆擊し敵に多大の損害を與へた、わが軍は全機歸着損害なし

軍需工場 大半破壞さる

【香港廿二日發國通】廿一日の廣東空襲により天河、白雲兩飛行場の損害最も甚しく、軍需工場地帶も各所に爆彈の洗禮を受け、火の手は收拾出來ざる狀態となり、市内にも各所に爆彈落下、遠東軍官學校は爆彈のため燒失した、また廣東郊外粤漢線の附近にある官有セメント工場にも爆彈落ち火災を起してゐる、なほ廣東には無電臺が數箇所にあるが、これらも連續的爆擊により破壞された

海軍省公表

【東京國通】廿一日午後九時五十分海軍省公表＝廿一日午前わが〇〇海軍航空部隊はその數十機をもつて大擧廣東を空襲し廣東上空において敵機十數機と壯烈なる空中戰を交へその十機以上を擊墜しさらに增步火藥廠の一部を爆破せるほか天河飛行場においては格納庫一棟、兵舍および庫外飛行機六機を爆破しまた白雲飛行場においては格納庫二棟その他燃料庫を爆破し大爆發に次ぐに大火災を惹起せしめ別に地上の敵機一機を襲擊破壞し多大の成果を收めたり、わが方の損害は皆無なり

人心恟々

【香港廿一日發國通】廿一日朝の第一回空襲に大混亂を呈した廣東は更に午後二時わが軍の再爆擊により多大の損害を受け、人心恟々避難者は近郊に續々逃避中

事變寫眞

カムフラージユして前進する我〇〇部隊、引翔港競馬場に擊墜された敵機

我軍艦八萬山砲擊

【香港廿二日發國通】わが軍艦は廿二日朝九時頃又もや赤灣附近の八萬山を砲擊し支那軍の陣地構築作業に大打擊を與へた

保定總攻擊開始

【天津廿二日發國通】平漢線方面の敵は保定北方大册河の線に事變前より堅固なる陣地を構築中なりしが、わが軍は廿二日夕刻までに右陣地の至近距離に到達した
【天津廿二日發國通】保定北方大册河の線に進出したわが軍先鋒部隊は、廿二日未明一齊に火蓋を切り壯烈なる保定攻擊を開始した

滄州爆擊され火災起る

【興濟鎮廿一日發國通】午後五時半頃より約四十分間にわたつて敢行されたわが空軍〇〇機の滄州陣地に對する爆擊は壯烈を極め敵陣地に命中爆破する音響物凄く八キロ隔てた興濟鎮市外の民家の屋上よりは敵陣地上空一帶が黑煙に包まれてゐるのが見えた

〇〇列車姚官屯に突入

【興濟鎮廿二日發國通】わが空陸部隊の滄州總攻擊に移るやわが〇〇列車は津浦線上の敵の砲火を浴びつゝ驀進、午後八時過ぎに至つて姚官屯驛に突入した
【興濟鎮廿一日發國通】わが猛烈な砲擊と空軍の爆擊によつて姚官屯部落に火災起り黑煙は天に冲してゐる

興濟鎮陷落迫る

【興濟鎮廿二日發國通】二十一日午後五時半より開始された津浦線の敵に對するわが空軍の爆擊と相呼應して猛烈なる進擊に移つた地上部隊は早くも午後六時十分に至り敵の主陣地の突角をなしてゐる重要な地點人合庄を完全に占據興濟鎮の陷落も目睫の間に迫つてゐる

今朝迄の戰況

▲平綏線方面
皇軍快速部隊は平綏線を北上して二十一日午前十一時半舊平地泉を完全に占領し目下潰走兵を追擊中

▲平漢線方面
同方面の支那軍を壓迫中の皇軍は二十一日易縣南方の塘湖鎮および姚村ならびに徐水の線を確保し、さらに夜を徹して勇猛果敢な追擊を行ひ今曉迄に保定北方二里半の漕河頭まで進擊した

▲津浦線方面
姚官屯驛を中心とする敵陣地に向つて進擊を續けてゐるわが沼田、永野、赤柴の各部隊は、空軍、砲兵の協力の下に昨夕すでに滄州の敵陣地に突入し、彼我の間に猛烈な戰闘展開中で滄州陣地の奪取は目睫に迫つた

▲上海方面
敵最左翼羅店鎮方面戰線における皇軍部隊の進展は特に著しく、上海全戰線にわたり皇軍は總攻擊を敢行し着々戰果を收めてゐる

▲南支方面
わが軍艦は二十二日朝赤灣附近の八萬山の敵陣地を砲擊してこれに大打擊を與へた、なほ海軍機數十機は二十一日午前、午後及び廿二日午前三時の三度にわたり大擧廣東の大爆擊を敢行し敵機十九機擊墜し悠々軍事根據地を覆滅した

敵のダムダム彈使用
全く明瞭となる
戰爭法規に違反の數々

【上海二十一日發國通】軍當局談 わが〇〇部隊が市政府附近を占據せる際敵陣地内において多數のダムダム彈を押收したダムダム彈は戰時國際公法によりて嚴に使用を禁ぜられてゐるところである、支那軍が各所においてこれを使用することは度々報道されつゝあつたが、〇〇部隊の押收によつて事實は全く明瞭となり、支那側がこれを使用しわが將兵に悲慘な打擊を與へんとすることは極めて遺憾である、日支開戰以來しばしば支那軍の赤十字條約違反が報ぜられたが、その顯著なる例は左の如し

八月二十九日病院船朝日丸は患者三百餘名を收容黄浦江を下航中呉淞附近において敵の砲擊を受け一彈は後部甲板に、一彈は前部甲板に命中し看護兵三名を負傷せしめたり
病院船亞米利加丸は患者收容のため郵船碼頭に到着したところ敵はこれに砲火を集中その中を患者の收容作業をなせり、同日病院船亞米利加丸は〇〇丸に續行して上海に赴いたが、敵の集中砲火を受け埠頭に繫留するを得ず空しく呉淞に引返した、これ等は全部赤十字章を明示してゐたものである、八月廿三日〇〇部隊の先遣隊は呉淞附近に繃帶所を開設し赤十字旗を掲げて衛生機關なる事を明示せるも敵は遂にこれを目標として連日砲火を集中、廿七日夜の如きは擔架兵二名即死し數名の負傷者を出し山岡軍醫は重傷を負へり
なほこのほか戰場において衛生員が明瞭なる記章をつけて通行中これを狙擊せる事實は枚擧に遑なく、八月廿五日張華城においてわが擔架兵が敵の塹壕を飛び越へた際塹壕に潛んでゐた敵兵は銃劍をもつて擔架兵を刺殺せり

いばらき新聞記者負傷

【北平廿一日發國通】〇〇部隊に從軍のいばらき新聞記者加藤宗一郎氏（三〇）は去る十六日未明拒馬河を渡河せんとした際不幸にも敵彈を受け左胸、右肩に負傷したが生命には別狀なき模樣である

人事往來

滑京
▲田中吉政氏（三井鑛山）二十一日來京國都ホテル
▲石田忠雄氏（眞田水道工務所）同
▲庄境猪久馬氏（商業）同
▲石橋利一氏（同）同
▲木原二莊氏（滿鐵）同
▲大杉俊一氏（會社員）同
▲野宮定茂氏（同）同
▲松藤久吉氏（朝鮮石油）同
▲中村粲治氏（化學興業）同
▲西原寬直氏（イリス商會）同
▲三井權三郎氏（進和商會）同
▲岡崎惠猪吉氏（營口煤油公司支配人）同
▲林數馬氏（ハルビン郵政管理局）同
▲近藤金次郎氏（滿國自動車）同
▲大島新三氏（哈利洋行）同
▲川島鐵氏（鐵嶺郵便局長）同
▲木下千幹氏（三菱製紙）同
▲田所信次郎氏（滿鐵）同
▲淵野重雄氏（同）同
▲近藤續行氏（官吏）同國際ホテル
▲二星豊彦氏（滿鐵）同
▲渡邊駿氏（同）同
▲鮎川威氏（商業）同
▲永井勝三氏（鑛業）同
▲峰旗良充氏（滿鐵）同
▲小川太市郎氏（官吏）同
▲小野生駒氏（四平街煤油公司）同蓬萊ホテル
▲大黑喜太郎氏 同富士屋
▲並才六之助氏（同）同
▲佐々木梅三郎氏（滿拓）同
▲山崎虎平氏（商業）同
▲日向政助氏（承德警察學校）同
▲河原作太郎氏（滿航）同
▲菅野兵衛門氏（商業）同
▲伊東武雄氏（會社員）同愛國ホテル
▲浪越孝朔氏（商業）同
▲滑田清久氏（電業）同
▲德丸奈良惠氏（會社員）同

出發
▲佐々木三五郎氏 二十一日奉天へ
▲森岡正平氏 同
▲渡邊道德氏 同
▲松田清氏 同
▲川西豊藏氏 同
▲山口忠三氏 同
▲小早川健一氏 同
▲石田忠雄氏 同
▲成川實氏 同ハルビンへ
▲松本太郎氏 同
▲磯田泰氏 同
▲小越雅之氏 同
▲泉山吉郎氏 同
▲西山千賀夫氏 同
▲山本常一氏 同
▲大下傳氏 同
▲木内利助氏 同
▲細野重雄氏 同公主嶺へ
▲木村誠德氏 同
▲原田辰雄氏 同吉林へ
▲近藤元由氏 同
▲今井一郎氏 同王爺廟へ
▲中島右仲氏 同撫順へ
▲岡健夫氏 同鞍山へ
▲加藤二郎氏 同大連へ
▲和田昌氏 同
▲西岡信行氏 同
▲小川定吉氏 同郡山へ
▲佐藤藏之助氏 同公主嶺へ
▲野村太一氏 同大石橋へ
▲香月吉治氏 同ハイラルへ
▲島田泉氏 同

その日〳〵

□
朱、毛、彭ら既に表面に在り、むかしは赤匪と罵り憎んだものだが
□
有產階級を打倒せよ、はやくも彼等は本音をあげはじめた
□
戰爭を利用して革命を、この公式はやはり忘れては居らぬと見える
□
すでに國民行進の事實あり國民行進歌が生れていゝのは當然
□
猖獗するペスト、怖れおのゝく前に先づ鐵壁の防疫陣を堅めることである

秋季皇靈祭休刊

二十三日は秋季皇靈祭につき恒例により全國新聞の申合せにより二十三日夕刊ならびに二十四日朝刊を休刊致しますから御諒承下さい

中支戰線

重傷にも屈せず 重要傳令の使命を果した 忠烈軍用犬の美談

【上海廿二日發國通】彈丸雨飛する戰線を疾驅して傳令に、或は斥候に人間にもおとらぬ活躍をつゞけてゐた鷹森部隊の軍用犬が壯烈なる戰死をとげた、去る十九日夜の出來事である、軍用犬テルは劉家行東方鷹森部隊寶宅の友軍宛ての重要傳令の使命をおび、傳書を身につけて甲斐々々しく任務についた、耳をそばだて畑を縫ふて目的地に急ぐ途中、偶々飛び來つた敵の流彈はテルの下腹部を貫いたテルは痛手に屈せず前進をつゞけようとしたが、その時はすでに後脚の自由を奪はれてゐた

崩れんとする胴體を前脚だけで支へて砲彈穴から砲彈穴へと後脚を引きづりあえぎあえぎ漸く寶宅の友軍陣地にたどりついた、その時テルは出血多量のため蟲の息となりその場にバッタリ倒れてしまつた、木村隊長は思はずテルを抱きかゝへて「よくやつた」とテルの頭を撫でた、テルは嬉しさうにわが使命終れりとばつたりそのまゝ息絶えた、木村隊長は最前線に立つわが强者にも劣らぬこの勇敢な忠犬の戰死を悼み部下將兵と共に手厚く葬つてやり、寶宅陣中草叢の一隅に「忠烈軍用犬テルの碑」が建てられた、テルは鷹森部隊柴田〇〇隊所屬のセパードであつた

敵前濁流に飛込んで 部下二名を救ふ

◇……長山戰車隊長の豪膽

【平漢線〇〇にて廿一日國通特派員發】去る十五日午後四時半過ぎ〇〇部隊長山隊戰車〇〇臺は拒馬河上流に架せられた橋梁を敵軍が破壞して逃走する前にその地點を確保すべく出動附近の敵を掃蕩して梁瀬中尉、佐久間一等兵搭乘の小隊長車を先頭として渡橋を開始したが、同車が橋脚となつてゐる最後の鐵舟に差かゝつた際、對岸の堤防の蔭にかくれてゐた敵兵が支へのロープを切斷したゝめ小隊長車はもんどり打つて滔々たる濁流の中に墜落、全く水中に姿を沒してしまつた

□

これを目守るわが戰車隊もこれを如何とも手の下しようなく固唾を呑んで望觀するうち梁瀬中尉が濁流中に頭をもたげ、ついで佐久間一等兵が姿を現はしたが、みるみるうちに兩氏とも廿米、卅米と激流に押流され漸く眞裸體になつて對岸に上つたが、頭上には敵の銃眼がずらりと並んで火を吹き身動き一つ出來なかつた、約二時間兩名とも敵前に曝され息詰まる緊張の裡に薄暮となつたが、このとき長山隊長は大聲をはりあげて「おーい、泳いで來い」と呼んだ

□

これを聞いた兩勇士は再び激流の中にざんぶと飛込み拔手をきつて泳いで來たが、敵彈が霰のやうに水面を蔽ひ、これをみてゐた長山隊長は隊長車より飛出し眞裸體となるとみるや濁流に飛込み兩氏を目がけて泳ぎ出し、疲勞と寒氣のため死人のやうになつた兩勇士を兩脇に抱へるやうにして無事歸還した、期せずしてわが戰車隊に歡聲が上れば敵もまたしばし射擊を止めて呆然たる有樣だつた

大陸色濃厚！ 天津から大量求人 各職業紹介所多忙を極む

【東京國通】支那戰線における皇軍の決定的大勝に明朗北支建設を見越して天津、北平等の會社、商店から店員募集殺到し今のところ應じきれぬほどだが、職業を求めて渡支渡滿を希望するもの多く職業紹介所は日増に大陸色濃厚となつて多忙を極めてゐる、この程天津に本社を有する興中公司から自動車運轉手百五十名、また某會社から百名の大量求人があり日給四圓八十錢の好條件に忽ち數百名の應募者殺到、廿一日朝から神田橋の市紹介所で銓衡を開始した右選拔された勇士は月末までに同地へ送られる筈

國民精神作興 「國民行進曲」募集 當選者には總理大臣賞

【東京國通】政府では過般來一躍進日本を象徴し全國民の精神作興の一助にもと鐵のやうな結束のもとに全國民が永遠に唱和する國民行進曲を作りたいと寄々協議中だつたが、近く國內は勿論海外同胞一般から募集することになつた 大體新しい明朗日本、興隆國民を象徴する歌詞であることが望まれ十月中には作詞、十一月末には曲目の選を終へて來春早々これを發表一般に歌はせるやうにしたいといつてゐる、當選者には總理大臣賞を贈り賞金金メダルの副賞を出す豫定であるが、この行進曲は國民が日常生活の中にも口吟む大衆的な、しかも興隆日本が躍如たるものといふのが政府のねらつてゐるところで、學生は勿論一般大衆にこれを廣め、少なくとも將來多數人の集りたるところでは自然に唱和し永遠に躍進日本のシムボルになるやうに努めたいといふのである、例へば現在支那膺懲のため起つてゐるわが皇軍が目出度く凱旋の場合は早速この行進曲を高らかに歌つて迎へたいといふのだ

滿洲國皇帝の御仁慈 北支國軍將兵に御下賜品

治安部發表＝滿洲國皇帝陛下には北支出動國軍將兵に對し常に御心を注がせ給へるが、今回北支出動國軍將兵戰傷者に對し繃帶二千四百卷、ガーゼ一千二百反、脫脂綿十四萬グラム御下賜の御沙汰あらせられ治安大臣于芷山上將は十八日宮內府に伺候して右御下賜品を拜受直ちに承德軍管區病院に送附したが、將兵一同は皇帝陛下の御仁慈に感泣してゐる

新京神社の秋季皇靈祭遙拜式

新京神社では二十三日午前十時から社頭において秋季皇靈祭遙拜式を擧行する市民多數の參列を望まれてゐる

各署長來京

關東局管下の署長會議に出席のため渡邊本溪湖署長は廿二日午前七時、猪苗代奉天署長今井四平街署長、久下沼大通署長及び奉天署隅部警視は同日午前八時十分着各列車でそれぞれ來京した

新京友の會 友愛セール

新京友の會では來る十月一日午前十一時から午後三時まで祝町太子堂で友愛セールを催し不用品の即賣會を催し尙會員自作のエプロン、割烹着、枕カバー、スモック、盆栽、草花を商ふ

市民陸上競技 出場選手百八十名に及び 盛況を豫想される

新京市民陸上競技大會は二十三日午後二時から新京西公園內滿鐵運動場で擧行されるが出場選手百八十名に及びその盛況を期待されてゐる、なほ當日の役員は左の如く決定した

▲審判長上田賢象▲總務齋藤、辰雄、佐々木、積瀨▲出發合圖森田▲決勝審判員仲田、長島、田中、麻生▲時計員中野、渡邊、大隅▲投擲審判員三雲、關野▲跳躍審判員中村、早坂、渡邊▲記錄員佐々木、橫瀨▲監察員北崎、三橋、渡邊

全滿優秀犬 訓練競技會 十月二、三兩日奉天で 出場希望者受付く

滿洲軍用犬協會年中行事の一たる全滿軍用犬訓練競技大會は十月二日三日の兩日に亘り奉天加茂小學校に於て開催することに決定着々準備を進めてゐるが今回の競技會は支那事變の擴大に伴ひ職場に於ける軍用犬の活躍目覺ましきものあり一般の軍犬に對する關心も高まり全滿選り拔きの優秀犬の競技は多大の期待をもつて迎へられてゐる、なほ同大會に新京からの出場希望者は至急新京支部宛申込まれたいと、審査員及競技會次第は左の如くである

▲審査委員長關東軍獸醫部長町山少將▲審査委員關東軍々犬育成所長高波少佐、關東軍獸醫部田名部少佐、奉天稅關賞志重光▲訓練競技第一日（十月二日）次第 參加犬整列午前八時五十分會長挨拶、審査委員長宣言審査開始、休憩、審査終了豫定午後四時、第二日（十月三日）加茂小學校庭、參加犬整列午前八時五十分、開旗揭揚式國歌合唱、優勝旗、優勝牌返納式、參加犬場內一週、審査開始、休憩、審査終了豫定午後三時、審査講評、審査成績發表、賞狀授與式終了の辭、解散

建設記念寫眞展 ニッケで廿三日まで

滿洲建築協會及び日本建築學會支部ではさきに共同主催で國都建設記念事業の一つとして國都に於ける建築物の寫眞を一般から募集したがこれが審査を終り目下入選作をニッケ・ギャラリー二階に陳列ひろく來觀に供してゐる、會期は二十三日までである

冷える街の表情 細雨を加へ六度七分に降る

當分は秋雨がぐづつく

二十一日より急激に低下した氣溫は二十二日に至るも天候回復せざる爲依然として十度以內に低迷してゐるが二十一日午後十時頃より雨模樣となり二十二日午前六時過ぎには六度七分に低下細雨は朝來から舖道をぬらして光る街頭の表情は冷たげな感觸だ、中央觀象台の豫報には今晩より二十三日にかけて北東の風曇一時雨でまだ當分の間は秋雨がぐづつく模樣であるが氣溫はこれ以上降らぬと

社會事業講習 大連で四日間

滿鐵地方部主催〃社會事業講習會〃は二十八日から十月一日まで四日間大連滿鐵社員會館で開催するが講師は日本女子大學教授生江孝之、大正大學教授文學博士矢吹慶輝の兩氏である

更に共犯判明 「緊急手配す」 自衛團員殺し犯人

八月二十八日寬城子の自衛團員殺し犯人龔憲洲は首都警察廳搜査股一ヶ月の苦心が酬いられて二十一日遂に小合隆で逮捕され取調べの結果犯行一切を自白したが龔の供述に依り共犯王景和（十七）が射殺したもので農安縣方面に潛伏中であることが判明したので早速手配をなした

產業開發に備へ 工專に臨時養成所 技術的人材を養成

滿鐵では滿洲における產業開發興隆に必要なる技術的人材を養成する目的で工業專門學校に臨時技術員養成所を新設し十月一日から開所する、同養成所は採鑛科、電氣科、機械科各二百名づゝを收容し習學期間を一ヶ年六ヶ月とし三學期に分ち入所資格者は滿鐵會社又は關係會社の從事員で中等學校卒業又はこれと同等以上の學力を有する品性、健康ともに健全なるもので該會社の推薦あるものに限り授業料は一學期四十圓（教習期間百二十圓）である

油斷ならぬ ボーイ 九百圓盜む

特別市豐樂路六一〇、株式會社高島屋新京出張店に於て洋服部の無施錠机の抽斗內にあつた現金三百圓及六百圓記入の預金通帳在中の手提金庫を何者かに竊取され、二十一日朝發見驚いて領警署に屆出た同署より谷口、橋葉兩刑事が實地檢證したが、犯行の手口から見て內部の事情に通じたものと睨み同店使用人の擧動に注目してゐたが、河北省生れボーイ周寬和（二四）の擧動に不審の點あり二十二日午前八時同人を本署に引致取調べたところ右犯行を自白した 尙手提金庫は破壞して地下室煖房焚口內に隱してゐたが、一文も使用せず贓品は被害なくして同店代表者三上延雄氏に返却した

持逃半島人 あつさり自白

本籍朝鮮全羅南道生れ河葛秀（三一）は本年五月頃新義州河湍ミシン商會に勤務中店の金五百圓を拐帶逃走し新義州署〃指名犯人として搜査手配中のものであつたが、新京に入りこんだ形跡に首警署で搜査中のところ永樂町三丁目蛇の目ミシン新京代理店外交員として勤務せる事實を突きとめ逮捕せんとしたが同人はかねて淋毒性關節炎に惱み八月廿九日厭世自殺を企てカルモチンを嚥下したるも目的を果さず城內東四馬路東洋醫院に入院加療中で快癒を待ち二十二日午前十一時三十分檢束取調べの結果あつさり自白した

土們嶺の芋掘り 申込み殺到、定員は百五十名迄 盛況豫想さる廿六日

秋晴れの一日大氣爽かな郊外で土に親しみ健康を增進せんと新京驛、ジャパン・ツーリスト・ビューロー並に本社の土們嶺芋掘りは絕讚を博し申し込み殺到して居るが畠の都合で百五十名以上增員せぬから希望者は至急申し込まれたい、なほ百五十名に對しては一人二貫目は土產に出來るだけの畠が用意してある

期日 九月二十六日

會費 大人二圓二十錢 小人一圓五十錢

申込所 新京驛案內所（3―三二七六）ジャパン・ツーリスト・ビューロー（3―三三九三）

文化的な慰問品に 書籍雜誌募集 本社支援東光書苑が

けふビラを撒布

特別市豐樂路二百十一番地股份有限公司東光書苑では滿日大新京日報社並びに本社はじめ國防婦人會新京支部、滿洲國々防婦女會、日滿婦人同志會等の後援を得て南北支那の戰野に活躍しながらも戰捷後の悠々閑日月を無聊に苦しみひたすらな慾求を讀書に寄する我忠勇なる皇軍將兵の心情を慰めるため今回一般市民から讀み終つた書籍や雜誌を廣く募集、之を關東軍の手を通じて文化的慰問品としてどしどし最前線の將兵に輸送する事となつたが荒んだ勇士の心勞を慰安する好個の企てとて廣く市民の自發的獻納が望ましい、なほ希望者は東光書苑（電二―五〇四四、二―五二〇一）まで通知すれば同書苑から即刻受取りに赴くことになつてゐる、尙本日飛行機にて募集ビラを撒布した

商業中學選手 廿二日朝出發

全滿鐵中等學校陸上競技大會が二十三日奉天で開催されるので新京商業學校參〃選手二十名は二十二日午前八時三十分發列車で奉天に遠征、中學校選手七十名は同日午前零時發列車でそれぞれ出發した

津田八重子個展

台灣から滿洲の寫生旅行中の女流洋畫家津田八重子氏は來る二十五、六の兩日大同大街ニッケで個人展をひらく、同氏は東京女子美術專門學校の出身で岡田三郎助畫伯の高弟である

一番ヶ瀨氏寄附 貧民救濟費に

特別市東光胡同三〇二、一番ヶ瀨宗夫氏は二十二日新京署を訪れ二男徹さんの忌明に當りこれが回向の志しとして貧民救濟費に十圓皇軍慰問金として十五圓を寄贈獻金した

廣春洋行新築 記念賣り出し

新京銀座の和洋雜貨店廣春洋行ではかねて新築中の店舖竣工移轉二十二日から廿四日迄の三日間新築落成記念大賣出しを行ひ特別奉仕する

在庫品賣出し 平本洋行新築

日本橋通り平本洋行では吉野町に新築中の店舖も愈よ完成し十月中旬から開店の運びとなつたので日頃の報恩にと二十日より在庫品全部賣盡しの目標で全商品を二十日から二十二日迄は三割引二十三日二十四日は四割引二十五日から卅日迄は半額以下の大特賣を行ひ非常に好評を博し殊に多の支度品の安賣は時節柄喜ばれて雜沓してゐる

十五屋移轉 靑陽ビル

で關東つきぬき福だんご美味第一德いなりで好評を博してゐた十五屋は擴張のためダイヤ街老松ビルへ移轉した、電話は三の六八〇七と同じく四三二三、出前は迅速に配達する、尙ぜんざい、しるこ、ざう煮、おはぎ等調進してゐる

吉田豐彥氏 廿六日離京

滿洲重工業社長吉田豐彥氏は來る二十五日の總會を機に勇退に決し二十二日告別挨拶に來社した、因に同氏は二十六日午前九時發列車で離京東上する

岩田齒科 醫院開業

滿洲國官吏消費組合幹事長岩田公六郎氏夫人美子氏はかねて內助の譽れ高きものがあつたが今回興安胡同一〇二に齒科醫を開業することゝなつた、同夫人は東洋齒科專門學校の卒業後京都醫大齒科教室で研究生として研究を積んだ人である

あす（九月廿三日）

▲秋季皇靈祭▲秋分▲敷島、錦ヶ丘兩高女運動會午前九時▲商工會議所商業學力檢定試驗施行▲本社主催ハレデトーナメント庭球大會、午後二時、中銀コート▲市民陸上競技大會、午後二時、西公園運動場▲秋季第三次競馬第二日

明後日（同廿四日）▲煤煙防止委員會、市公署▲商工會議所商業學力檢定試驗▲狂犬病豫防注射、午後一時―三時、滿鐵消防隊▲臨時種痘施行、午前九時―正午（寬城子出張所）午後一時―四時（南嶺出張所）▲秋季第三次競馬第三日

今晩の主なる演藝放送

▲八・三五ニュース・スケッチ（大阪）▲八・五五思ひ出の軍歌集（大阪）川崎豐外▲一〇・一〇ニュース再放送▲一〇・三〇北滿の時間

非常時局に炸裂する愛國の擲彈篇！大船軍事映畫部監督！原作時田達男

さらば戰線へ

指導 陸軍 佐久間少佐 海軍 松島中佐
大船軍事奉公會 大船國防婦人會 總動員

大船全スタアの大進軍!!

田中絹代 飯田蝶子 川崎弘子 高峰三枝子 桑野通子 坪内美子 吉川滿子 忍節子 葛城文子 水戸光子
××××
上原謙 佐野周二 佐分利信 坂本武 笠智衆 日守新一 廣瀬徹 水島亮太郎 阿部正三郎 磯野秋雄

コロンビア歌手十名を動員する愛國歌の豪華陣を聽け!!

松竹獨占封切 同盟ニユース

支那事變新報

第十三報 第十四報

無敵空軍の出動南京空襲

上海敵前上陸・白襷隊の決死的活躍日本空軍の大勝利

名匠フエデの魂の息吹きその苦悶の象徴！
キネマ旬報詮衡昨年度優秀映畫第一位を獲得!!

ミモザ館

フランソワーズ・ロゼイ主演
ポール・ベルナール、リース・ドラマール・アルム共演
佛トビス超特作

松竹京都特作 原作柳川眞一 監督古野英治

侍平追討ち

本鄉秀雄・最上米子・志賀靖郎主演

50セン

廿三日封切

明日は十一時開映
平日は十二時開映

長春座

監督 エリツク・シヤレル
主演 リリアン・ハーヴエイ ウイリイ・フリツチ
提供 東和商事

會議は踊る

廿三日封切

未完成交響樂

監督 ウイリイ・フオルスト
主演 ハンス・ヤーライ マルタ・エゲルト
提供 東和商事

人間の愛。人間の戀。それにも增して天才は高く美しい世界がある我々はこの一篇に依つて浄化された自分自身の心を發見する

絶對新版

美くしき秋の夕君よ！この永劫不滅の二大名篇に感激と陶醉のひと時を送らうではないか……

愈々「會議は踊る」「未完成交響樂」の新版を揃へて帝都同樣皆樣にお贈りすることになりました。映畫史あつて以來最も愉しい名畫に今更ら喝采の花束を贈らうではありませんか！過ぎし日の想ひ出に浸りながら……

一れ音樂愛好者よ!!　東日・大每・パ社・ニユース

豊劇　高級映畫の殿堂

50セン　特別席80　階上60

今年度最高最大の待望篇遂に封切!!

原作脚色・監督 ジユリアン・デユヴイヴイエ

こゝに映畫藝術の黎明がある！奮弊な文藝の映畫化を棄てゝ映畫のために書き映畫のために作つたデユヴイヴイエの藝術の粋がある

我等の仲間

主演 ジヤン・ギヤバン シヤルル・ヴアネル レイモン・エイモス ヴイヴイアンヌ・ロマンス

巴里の裏町。我等五人は貧しくとも、がつちり腕を組み合つた仲間同志だ。思いがけなく轉げ込んだ當籤賞金十萬法、俺達五人の生活がそこで始まつたのだ。樂しい復活祭の日には樂しい河べりに幸福の料理店「我等の家」が開店するところとなつたが運命といふ奴は餘りにも慘酷だ。殺人犯人として俺をたつた一人ぽつちにして了つたのだ。愉しい人生、佗しい生活だ！そしてこれが巴里の心の抒情詩だ

「にんじん」の抒情
「地の果てを行く」の激情
「商船テナシチー」の哀愁
その總和より優れた「我等の仲間」

メトロ社特作凄愴怪奇鬼氣迫る戰慄篇

悪魔の人形

主演 ライオネル・バリモア モーリン・オサリヴァン

驚嘆すべきバリモアの名扮裝!!
想像不可能の巧妙なる撮影技巧!!
無氣味な白晝夢の如き怪奇譚!!

今週は超特別興行に付き從來發行の招待券及び「割引券」一切お斷り申し上げます

廿三日より堂々封切

入場料 階下 壹圓

メトロ社超特作明朗篇 監督W・S・ヴアン・ダイク

空駈ける戀

主演 クラーク・ゲーブル フランチヨツト・トーン ジヨン・クロフオード

之は或一夜の物語りではない
七十七時間中の出來事である

歐洲の貴族に後足で砂をかけて結婚式場から逃げ出した富豪の令孃が倫敦巴里南フランスとヨーロツパ中を股にかけての隱れん坊

帝都キネマ

北支秩序の回復で 對支貿易活況へ

＝常態の約半額にまで回復＝

【神戸國通】對支貿易は最近事變の進展に伴ふ北支各地の秩序回復により俄然好轉の曙光を見せ最近においては戰火による杜絶物資の補給および經濟機構の再建に伴ふ諸物資をトップとして俄然急速な荷動きを見せるに至つた、神戸稅關調査によれば今月中旬頃より對支貿易はぼつ／＼復活最近に至つて一日當り平均約七、八萬圓程度の輸出ありこれを常態の約二十萬圓に比すればその半額に接近したわけである、なほ仕向地は主として天津となつてゐるが輸出の主なるものは小麥粉、砂糖、絹織物、人絹織物、紙類、メリヤス製品、綿織物紡績機械その他廣範圍に亘つてゐる

民間方面の反對で 勞工協會停頓

産業五ケ年計畫遂行の推進機關として國內勞働統制および勞働力需給調整に任ずる勞工協會は該事業の緊急性に鑑み追加豫算をもつて年內に設立を實現する豫定をもつて民生部社會司において「勞工協會法」の立案を急ぎ、必要なる準備調査を行ひつゝあるが、その後數次に亘る民間事業會社と折衝の結果、俄然事業界方面の設立反對に直面し、同協會設立機運は停頓狀態に陷つた、そのため關係當局では廿一日午後二時より國務院において各設立委員及び事業會社代表の參集を求め、更めて根本的檢討を行つた、しかし問題の焦點は同協會設立の趣旨が當初計畫においては專ら五ケ年計畫遂行に要する勞働力の需給調整を主たる事業とし、その他各種の附帶事業は以上の線に沿ひ適宜配慮する建前を採り、設立の根本趣旨を專ら五ケ年計畫の推進機能に置く方針であつたが、その後各方面より同協會の事業を更に治安警備社會事業施設その他各方面と連絡せしめんとする機運が生じたゝめ當初計畫趣旨に疑義を生じ、勞働者動員機關としての根本趣旨が漸次その實體を朦朧化し、著しくその機能を縮小せしめる懸念を生じ、各事業會社方面の要求と不可避的に衝突するに至つたゝめである、從つて再檢討の中心は再び設立の根本趣旨に遡り民生部所管問題にも及ぶべく、今後幾多の波瀾を免れないものと豫想される

事變のため 支那棉悲觀さる

【上海廿一日發國通】中央棉產檢准署調査によれば本年の支那全國棉花植付反別は六二、四二三、〇三四畝にて昨年に比し二割强の增加收穫豫定だから一九、六六一、七五五ピクル（一ピクルは約一二〇磅）にして昨年に比し一割六分强の增加で、支那としては空前の增產である、たゞ偶々支那事變の發生で江蘇、浙江、山西、河北等の諸省は戰爭地區となりこれ等の地方における收穫激減免れず、一方上海をはじめ各地の紡績工場が戰亂のため殆ど全部運轉休止狀態にあるので棉花の需要は皆無に等しく銀行は棉花に對する投資又は棉花を擔保とする融資に對し警戒態度をとつてゐる、剰さへ宋子文を次長とする中國棉業公司も最近は棉花の買付を躊躇してゐるといはれるので支那棉の前途は悲觀視されてゐる

總局混保檢査員 人事異動

さきに正式に公布をみた滿洲重要特産國營檢査法の實施と共に總局混保檢査委員は物産特産中央會の囑託となり、內約三十名は非役となつて新設される重要特產物檢査所職員に任命されることゝなつてゐるが、右にともなふ總局混保檢査員の人事異動について銓衡中のところ二十一日その一部を發表した、主なるもの左の如し

總局混保檢査所 庶務主任 金澤八郎
檢査主任 山屋直太郎
營業局勤務を命ず 吉林驛貨物主任 加藤良介
營業局吉林在勤を命ず 新京在勤混保檢査員 中原信雄
錦縣鐵路局混保檢査長を命ず 齊々哈爾鐵路局混保局長 松原公英
吉林鐵路局混保局長を命ず 錦縣鐵路局混保局長 州戸孝
齊々哈爾鐵路局混保檢査長を命ず 吉林鐵路局混保局長 横澤金吉
大連鐵道事務所混保檢査長を命ず

なほ國營檢査實施と同時に金澤氏は新設される重要特產物檢査場庶務科長に、山屋氏は同檢査科長、加藤氏は監査科長に任命される筈である

滿洲計器 輸入契約締結

滿洲計器公司黒岩理事長はさきに商工省の招聘に應じ東上し同公司の營業に關し今後アウトサイダーよりの買付は全然廢止し內地度量衡計量器組合との間に年額五十萬圓の計器輸入の新契約を結んで歸滿したが同公司は今後の國際的特殊會社として機能を擴大されるものと期待されてゐる

開山屯産金製錬所 來月中旬落成

間島省內における山金の埋藏量は產業部ならびに斯界專門技術家の調査により相當に多量と推定され、恐らく全國各省を通じて二、三位を占めるものとされてゐる、右に對し滿洲國產業部では產金國策の徹底を期するため省內開山屯で約廿萬圓を投じて製錬所を建設中であつたが、この程殆ど完成を見るに至り爾後の工事は電力の配給裝置のみとなり、本月中旬には完全に竣工の運びとなつた、右製錬所は一日約卅キロトンの製錬力をもつてをり、一キロトンにつき金十瓦、一日三百瓦の製錬能力を有するもので、現在の中銀相場一瓦三圓七十七錢をもつて計算すれば一日の製錬金額は千百卅一圓の多額に達するものである、なほ十月十五日頃現地において呂產業部大臣來臨の下に盛大な落成式を擧行する豫定である

一―八月間の ソ聯對外貿易

【モスクワ廿一日發國通】ソ聯政府外國貿易人民委員部は廿一日本年一月より八月までの外國貿易統計を發表したが貿易總額は十九億二千九百卅萬ルーブルで、前年度同期に比し一億六千三百七十萬ルーブルの增加を示してゐる、輸出入內譯左の如し（單位百萬ルーブル）

輸出 一、〇一六・六
輸入 九一二・六
差引輸出超過 一〇四・〇
（但し輸入にはクレディット契約および北鐵讓渡協定に基くものを含む）

貿易品目について見るに昨年に比し棉花、木材、自動車材料、マンガン鑛、肥料、機械類の輸出增加し、機械類、金屬、精密機械、化學製品の輸入は減少した、しかして貿易總額においては英の第一、米の第二に次ぎ世界第三位を占めてゐるといはれる

昭和十二年度 歳出歳入現計

【東京國通】大藏省發表による本年五月末現在昭和十二年度歳出歳入國庫現計は（單位千圓）

一、歳入
經常部 四一、三九九
臨時部 二六、五七二
計 六七、九七一

一、歳出
經常部 一〇〇、二五九
臨時部 四七、六二七
計 一四七、八八六

であつて、右は臨時租稅增徵法ならびに新稅法實施の結果相續稅、砂糖消費稅、關稅、噸稅を除いて各稅收入とも軒並增收を來し租稅收入總額において前年同期に比し六百六十九萬一千圓の增收となつた、これは年度初期の數字で本年全期にわたる計畫は相當の增收に上るものと期待される

商況欄 海外經濟電報 二十二日前場

倫敦金塊 七磅〇志三片〇〇
紐育金塊 三五弗〇〇〇
倫敦銀塊 一九片一六分三
同先限 一九片一六分二
孟買銀塊 五一留比〇〇〇
スチール株 八八弗二分一
アナゴンダ株 四一弗四分三

▲市俄古小麥
九月限 一弗〇五仙八分五
十二月限 一弗〇五仙八分三
五月限 一弗〇七仙八分五

▲紐育棉花
現物 八仙九三
十月限 八仙七三
十二月限 八仙六一
一月限 八仙六七
三月限 八仙七五
五月限 八仙八六
七月限 八仙九六

▲カルカッタ麻袋
胃筋 二三留比八分七
鐵筋 二一留比八分五

▲外國爲替
英米爲替 四弗九五仙六〇
米日爲替 二八仙九三仙
米支爲替 二九弗八九仙
英日爲替 一志二片益分一
英支爲替 一志二片四分三
印日爲替 七七留比二分一

▲印棉
ブローチ 一八三留比
オームラ 一六三留比
ベンゴール 一四〇留比

各地株式市況

▲東京株式（短期）寄付／大引
東新 一四四、七〇／一四四、三〇
產新 六九、九〇／六九、一〇
日鐵新 三八、五〇／三六、〇〇
鐘紡 ―
滿鐵新 八一、五〇／八〇、六〇
大 ―

▲大阪株式（短期）寄付／大引
新東 八二、三〇／八〇、七〇
東新 一四五、三〇／一四四、〇〇
新產 三九、一〇／三六、六〇
鐘新 六九、九〇／六九、四〇
日產 六二、六〇／六二、〇〇

▲大連株式 寄付／大引
日魯 一五、七〇／―
鐘紡 一〇、〇〇／―
日新品 一四四、四〇／―
東新 六九、九〇／―
豆新 五四、五〇／―
滿產 四三、五〇／―
同漢 三九、九〇／―
鐘新 一三、七〇／―
土木 五三、五〇／―
日新 ―

各地商品市況

▲大阪綿糸 寄付／大引
九月限 三三七、五〇／三三七、一〇
十月限 三三五、一〇／三三六、五〇
十一月限 三三三、三〇／三三三、〇〇
十二月限 三三三、〇〇／三三三、一〇
一月限 三三三、三〇／三三三、〇〇
二月限 三三三、三〇／三三三、〇〇
三月限 三三三、四〇／三三三、二〇

▲大阪棉花 限納／會
當限 六四、〇〇／六五、五〇
先限

▲大阪人絹
當限 六六、一〇／六六、五〇
先限 七三、一〇／七三、一〇

▲大阪期米
當限 三四、〇六／三四、〇五
中限 三三、〇一／三三、四〇
先限 三三、〇五／三三、〇一

▲横濱生糸
現物 八一〇／―
當限 七七〇／―
先限 ―

各地特產市況

▲新京（一石値段）寄引／出來高
現物
大豆 ―／―
高粱 一一、六〇／一車
米高粱 一三、四〇／六車
小豆 ―／―
玉蜀黍 ―／―
●大豆 先物
九月限 五、六八／二三〇車
十月限 五、五八／一三五車
十二月限 五、四一／二車

▲大連
●高粱
九月限 五、五〇
十月限 ―
十一月限 ―／二車
●大豆 寄付／大引
袋入 六、六九／六、六九
九月限 六、六六／六、六五
十月限 六、六二／六、六四
十一月限 六、六三／六、六六
十二月限 六、六〇／六、六七
一月限 ―
三月限 ―
●豆粕
現物 三、六〇／三、六〇
九月限 ―
十月限 ―
十一月限 ―
十二月限 二〇、五〇／二〇、五〇
一月限 ―
二月限 ―
●豆油
現物 ―
九月限 ―
十月限 一八、四〇／一八、五〇
十一月限 一七、八〇／一七、八〇
十二月限 一七、七〇／一七、七五
一月限 ―
二月限 ―

木曜 癸丑 友引 定 斗宿　舊八月十九日　九月二十三日

● 一白の人 元氣衰へて爲さんとする事も心に任せぬ日 丁と庚と壬が吉
● 二黑の人 飛石を便りに淺瀨を渉らんとし足を辷らす 乙と申と丑が吉
● 三碧の人 生計に差障りなきも一家の和合を旨とせよ 丁と壬と癸が吉
● 四緑の人 一點の雲も忽ち荒天模樣に變ずる如し警戒 丙と辛と壬が吉
● 五黄の人 機至れりと見るは早計見掛によらぬ敗あり 乙と申と丑が吉
● 六白の人 活氣加はり多幸なる日普請造作移轉開業吉 乙と庚と辛が吉
● 七赤の人 事々物々順調に滿足する日忍耐勇奮至極吉 申と庚と辛が吉
● 八白の人 血氣の勇あるも到達半ばに挫折す進むに凶 乙と申と丑が吉
● 九紫の人 實り豐なれば穩先は益々垂る諸事謙讓たれ 丁と申と壬が吉

金曜 甲寅 先負 執 牛宿　舊八月二十日　九月二十四日

● 一白の人 事務多忙を極むるも實績意外に揚らざる日 乙と丙と丁が吉
● 二黑の人 氣運旺なる日躊躇すれば幸運を脫がすべし 庚と辛と亥が吉
● 三碧の人 鬱氣に閉ぢられ何事も手に附かぬことあり 庚と辛と寅が吉
● 四緑の人 儘にならぬが浮世と斷念し退き守るが安全 甲と丁と寅が吉
● 五黄の人 耐忍して努力すれば惠まるゝ事更に大なり 甲と庚と亥が吉
● 六白の人 倦かず練磨すれば金的をも容易に射貫くべし 丁と辛と亥が吉
● 七赤の人 焦れば焦るほど物事の捗らぬ日相談成らず 甲と丁と亥が吉
● 八白の人 目上の引立を受け地位向上し願望亦成就す 甲と庚と辛が吉
● 九紫の人 內外共に口舌訴訟を訪がずば後悔多大なり 丙と辛と癸が吉

白い天使（禁上演上映）

林房雄 作　吉田貫里 畫

（一〇〇）

トランク（六）

『きみは病人ぢやないか――それに、あまり大きな口をきけた柄ぢやないぜ。このまゝにしておけば、きみは騷擾罪か公務執行妨害でほうりこまれるのだぜ。そんなことをいふひまがあるのなら、兄さんの奔走にお禮をいふべきところぢやないか！』

『いや、全くこれだからこまります』

と、さすがに田中はとりなした。

『とにかく、私の方からよく話しておきますからどうぞ……』

『では、應接間の方で、まつてゐますから』

刑事はひきさがつていつた

『おい、秀夫、きいたか？――おまへは、處罰されるところだつたのだぜ！』

田中は、しかし、兄の威嚴をすてまいとして、せゝらわらひながら、史子と弘子にむかつていつた。

『とにかく、本人は、昂奮してゐるし、こゝで議論をしてもはじまらないし……いづれにしろ、警察とぼくの意見に從つて、秀夫は、家にひきとる事にする！』

そして、弘子の方に向いて命令するやうにいつた。

『あなたは、もしよかつたら秀夫がなほるまで、つきそつてゐてもらひたい――それが双方に便利だらう。どうせ看護婦をやとはねばならないしあなたもさしあたり職業もないだらうから』

急にさういはれては、すぐには返事ができなかつた。

史子夫人の顏をみながら、弘子はだまつてゐた。

刑事がまたはいつてきた。

『處罰されるのはこわくない――働かずにのらくらしてゐることは罰せずに、働くものゝ權利をまもるために戰つたことを罰するのが××なら――そんな××にひつかゝるのはむしろ男の名譽ぢやないか！……』

『なにをいつてゐる！――戰つたなんて、聞いてあきれる。つまらぬ奴らの煽動にのつて騷いだだけぢやないか、現に主謀者の篠田とかいふ男はおまへをおきざりにして逃亡してゐる。お前たちは、かれらに利用されたに過ぎん』

『篠田がにげたのは、仕事をつゞけるためにすぎない、兄さんなんかに、それがわかるもんか！』

はきすてるやうに、秀夫はいつて、そのまゝ、眼をつぶつてしまつた。

秀夫の態度に、弘子は、身のひきしまるやうなものを感じた。

秀夫も、かはつたと思つた――はじめて、男らしい男が、秀夫の中に生れたやうな氣がした。

『もう、話はすみましたか？……』

『はあ、つきました。――すぐに、私の方にひきとることにしますから』

『あゝ、それがいゝでせう』

さういつて、秀夫に聞えよがしにつけ加へた。

『なにしろ、あれだけあばれまはつて、それで起訴されないなんて、運がいゝですよ。これを機會に、おとなしくするんですな、今署の方から、にげた奴らも全部つかまつたといふ電話がありましたがね……』

『え、捕まつた？』

苦しさうに身をおこして、秀夫が叫んだ。

『篠田もか？』

『もちろんさ！』

刑事は得意さうに答へた。

『あいつは、少くとも十ケ月はほうりこんでやるよ！』

ヴェランダにでると、大島がみえる。

海と空の境に、三原山の噴煙を朝顏型にひろげて、青い小さな影繪のやうにういてゐる。

大正九年十月二十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓五拾錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三二〇五 營業局專用③三二〇五
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

海の荒鷲猛然南京を大空爆

抗日の策源地中央黨部等木葉微塵

【上海廿二日發國通】わが空軍の精鋭○○機は廿二日朝十時南京を空襲、國民政府、軍官學校その他凡ゆる軍事機關に徹底的な損害を與へた、上海、南京間の無線電信電話は全部杜絶した

【上海廿二日發國通】わが海軍航空隊の白相定男大尉、田中一大尉の指導する部隊は二十二日正午頃田中大尉を先陣に南京空襲を決行國民黨の本據中央黨部および敵の軍事上重要施設を爆擊した、抗日運動の策源地中央黨部はわが巨彈により木葉微塵に破壞された

敵はわが第二陣白相部隊が空襲の時カーチスホーク戰鬪機數機を持つて挑戰し來つたが、わが果敢なる空中戰により敵四機を確實に擊墜、殘敵を潰走せしめて歸還した、わが方の損害皆無、南京は空襲を受くるや逸早くサイレンを鳴らし全市大混亂を呈したがわが巨彈の雨に全市濛々たる黑煙の中に包まれてゐる

【上海廿二日發國通】敵空軍カーチスホーク戰鬪機編隊は白相大尉の率ゐる第二陣が南京空襲の際、小癪にも應戰し來つたのでこゝに壯烈な空中戰を演じ、敵機四機を確實に擊墜、凱歌をあげたが、中にも古賀淸登一等航空兵曹は敵カーチスホーク戰鬪機二機を擊墜し、この日の殊勳を樹てた、古賀兵曹は福岡縣八女郡黑木町の出身

田中隊長談

【上海廿二日發國通】廿二日南京空襲の第一陣田中隊長は語る「正午頃南京を空襲し軍事施設ならびに根據地に對し爆彈の雨を降らせた、自分の爆擊の際は敵機は影を見せず物足りなかつたが完全に任務を果して愉快だつた」なほ田中隊長は南京空襲には初陣でよくこの功名を樹てた

三度び南京を空襲

下關、煤炭溝停車場炎上

【上海廿二日發國通】わが海軍空襲部隊は廿二日午後、三度南京空襲を決行した、井口隊長の率ゐる精鋭○○機は密雲を衝き快適なる飛行を續け南京上空に姿を現した、と見るや忽ち下關、煤炭溝兩停車場に集結せる軍用列車に徹底的爆擊を加へて歸還した、敵は餘程の打擊を蒙つたらしくこの度の空襲に對しては敵機は全く姿を見せなかつた、なほ前記兩停車場は火災を起し盛んに延燒中である

南京の人心大動搖

蔣政權怨嗟の聲昂る

【上海廿二日發國通】十九日、廿日、廿二日の三回にわたり連續的にわが空軍の果敢なる空襲をうけた首都南京、國民政府、參謀本部、中央黨部などの政治の中樞機關および軍用飛行場、富貴山砲臺、兵工廠各防空陣地などの軍事施設は爆破され、南京市の內外は到るところ蜂の巢の如き情景を呈してゐるといはれてゐる、が外人側情報によると人心極度に動搖し目のあたりにわが海軍航空隊の威力を知り、これに對する支那空軍の無力を見て抗日戰の責任者蔣介石氏及び國民政府への怨嗟の聲次第に昂まりつゝあるといはれる、なほ南京ではわが空襲部隊の到着前後約一時間前早くも全市に警笛を鳴らし、要人連は何れも地下室に逃げこみ、日支開戰後約七十萬人に減じてゐた南京市民はその後續々避難者がひきもきらずすでに卅萬以下に減じてゐる

江陰砲臺を爆擊

【上海廿二日發國通】わが海軍空襲隊は廿二日正午頃折柄の密雲を衝いて揚子江を扼して敵の重要々塞たる江陰砲臺を爆擊これを擊滅した

【上海廿二日發國通】南京空襲と呼應し江陰要塞を攻擊した大塚隊長は語る「午後一時半頃江陰附近を爆擊し、更に江岸に碇泊中だつた最新式を誇る巡洋艦（寧海型）一隻に爆擊を加へたところ五發が艦首に命中し黑煙が立ちのぼるのを見た、この間要塞と敵艦から猛烈な防空砲擊を受けたが、わが方には何等の損害なく悠々歸還することが出來た」

大冊河の陷落瞬く間

目指す保定へあと十粁

【北平廿二日發國通】平漢線高碑店廿二日＝河北戰線において敵が最後の一線と恃む大冊河右岸蜿蜒廿里に亘る保定陣地の中央突破を目指して去る廿日南易水河を渡つた○○部隊は、右手に大行山脈の山並を迂廻しながらまる三日間、夜となく晝となく南進又南進、高粱や粟をなまのまゝ噛りながら文字通り血の滲むやうな難行軍を續けては晝夜となく逃げ遲れた敵部隊を各所にもみつぶし

廿一日夕刻早くも山麓南龍山に進出、一部は大冊營を陷れ夕闇を利用して大冊河左岸近くに進出するに至つたがこの陣地こそ敵の誇る所謂保定陣地で、敵が三ケ年を費して築城し、さらに七月七日の蘆溝橋事件發生以來增強につぐ增強をもつてした敵が難攻不落を誇るものであるこの線を突破すれば保定縣城は目の前だ、長期抗日戰を夢見て築いた敵陣はさすがに堅固であり且つその計畫的

抗日戰備を暴露したものである、閔山、石頭村兩陵、黃村には無數のトーチカが頭を見せてゐる、廿一日夜に入るやわが軍は全軍河岸にまで進出、折を見て一氣に渡河せんとする隊形をとり軍馬は枚を銜んで夜の明けるのを待つた、やがて午後十二時も過ぎ廿二日午前二時に至るや○○部隊長の「渡河」の命令一下、全軍は一齊に眞裸體となりざんぶとばかり濁流の大冊河に躍りこんだ、こ

れを見るや敵のトーチカ陣地からは猛然迫擊砲、機關銃小銃の十字火を浴せ來り、こゝに渡河掩護のわが砲兵陣地との間に猛烈なる戰が開始された、渡河部隊はと見れば首までつかつて軍刀を首にまき、銃を頭上に差上げ、ともすれば押し流されがちの足を踏みしめ一歩のためらひもなく進んで行く、○○部隊長も鐵兜を背負ひ馬を乘り進めては「早く往け、早く往け」と叱咤する、水煙をあげて落下する敵彈、耳を聾する砲聲、豆をいるやうな機關銃、小銃の亂射を浴びながら未曾有の大渡河戰も遂にわが勇敢な裸兵士達によつて敵岸を奪取し、續いて日本軍獨特の一齊突擊である、わき目もふらず突進又突進

破竹の勢で敵陣地を攻めあぐればさしも堅固を誇るトーチカ陣地も激戰數時間にして廿二日の朝まだき遂にこれを陷れ、なほも餘勢をかつて逃げる敵を急追、午前十時には保定を距る西北方四里の黃村から閔山に至る線を完全に確保するに至つたものである

【北平廿二日發國通】敵が北支戰線最後の一線とたのむ大冊河南岸の保定陣地は、わが軍の息もつかせぬ猛追擊の前に滿城、黃村、千坊と相繼いで破られた、最前線は淸苑城（保定）へあと十キロ餘に迫り、敵殿り部隊は味方の退却掩護のため必死の抵抗を試みつゝあるも、すでに保定占領は時間の問題となつた、時に午後三時

〔天津軍司令部發表〕

【北平廿二日發國通】天津軍司令部廿二日午後零時廿五分發表＝（一）易州城東南方面より南下追擊中のわが部隊は廿二日未明午前二時頃滿城東北方地區において頑強なる敵の抵抗を排除し、大冊河を渡河、該河右岸既設陣地を突破し、午前十時頃楊村（保定西北方約十六キロ）および滿城北方三キロの線に進出せり（二）敵の一部は滿城、保定に向け退却中なり

わが南北兩部隊

陳家宅で連絡完成

【楊行鎭廿二日發國通】羅店鎭を出發せる○○部隊左翼は進擊に進擊を續け、廿一日午後六時半遂に羅店鎭東南方五キロの陳家宅において北上せる藤森部隊、金田部隊と完全なる連絡をとげた、かくてわが軍は羅店鎭、楊行鎭、吳淞を連ねる蜿蜒廿五キロにわたる戰線統一成り爾後の作戰に一大進展を期し得るに至つた

周家村、金家村を奪取

【上海廿二日發國通】廿一日朝來總攻擊を開始せる○○部隊は同夕刻早くも數千米の躍進をなし、わが○隊○○、○○兩枝隊は周家村、金家村に陣地を築造頑强な抵抗を試みてゐる敵部隊を擊破すべく同夜九時半から漆黑の闇を衝いて大膽極まる大夜襲を强行、激戰一時間餘にして兩地を奪取勝鬨をあげた

新鋭部隊 揚子江下流に上陸

【上海廿二日發國通】午後八時軍報道部發表＝わが新鋭なる○○部隊は廿二日朝來揚子江下流方面○○附近に上陸を開始せり

周家宅を占據

【上海廿二日發國通】廿一日午前十一時周家宅を占據した富田部隊は廿二日午前五時約一千より成る敵を引つけ白刃をひらめかして壯快な突擊を敢行、迫り來る敵を縱橫無盡になぎ倒し約三百の敵主力を潰滅潰走せしめ完全に周家宅を占據した、周家宅は敵第十四師の某旅團司令部らしく、月浦鎭淑里橋の激戰と共に淺間部隊の激戰地で、敵の死體數百にのぼり多數の戰利品を捕獲した

山內、永津部隊 戰死傷將校

【上海廿二日發國通】廿一日深更から廿二日拂曉にかけて行はれた○○部隊前線における砲擊戰においてわが山內○○隊戰死傷將校左の如し

戰死 少尉 入山部
同 木內明夫
戰傷 大尉 三谷安
少尉 鈴木重信

なほ總攻擊第一日（廿一日）永津部隊の菅野准尉は名譽の戰死をとげ、長谷場志朗大尉山本毅少尉は奮戰中戰傷した

敵軍艦三隻を爆擊

【上海廿二日發國通】二十二日午前中海軍爆擊隊は江陰砲臺附近碇泊中の支那軍艦三隻を爆擊しこれを大破した

浦東敵陣を爆擊

【上海廿二日發國通】わが海軍航空隊○機は午後三時五分折柄の小雨を衝いて浦東に蟠居する敵陣に對し猛烈なる低空爆擊を加へた

荒井專賣局長官

きのふあじあで來京

大藏省專賣局長官荒井誠一郎氏は滿洲における鹽、煙草等の專賣事業情勢並びに一般經濟情況視察、連絡のため廿二日午後六時三十分着（延着）あじあで來京、松田企畫處長その他關係者に迎へられヤマトホテルに投宿した、氏はヤマトホテルで語る

大藏省からも最近多數滿洲視察のため來滿してゐるが自分ももつと早く來たかつたが機會がなくて漸く今日やつて來た次第である、用件といへば主として鹽の專賣事業について滿洲及び北支の鹽業を視察して連絡をとつてゐないと仕事をやる上に面白くゆかぬからそのためである、關東州廳內の工業鹽、滿洲國の滿洲鹽業會社及び天津の鹽業公司を視察したい、日本の鹽業といへば近海の工業鹽が大多數であるから當地のこれ等同業者と充分打合せをしておきたい、滿洲には今月一杯位ゐて新京は二十五日までそれから吉林、ハルピンの北滿まで一般經濟情況を視て北支に四、五日滯在して歸任の豫定である

なほ同氏の滯京日程は二十三日經濟部、總務廳、興銀その他を訪問、正午は興銀の招宴に臨み、午後中銀その他を歷訪、二十四日關東軍、關東局その他を訪問、二十五日吉林へ出發の豫定である【寫眞は荒井長官】

滿拓公社異動

滿拓公社新職制に伴ふ人事異動は廿二日左の如く發表された

總裁室總務課長 松隈昌隆（兼）
同 企畫課長 小田島與三
同 經理課長 桑貝秀二
同 秘書役 加藤孝之
△建設部長 松隈昌隆
建築課長 加藤久男（兼）
土木課長 野中一鹿
庶務課長 加藤久男
△經營部長 中村孝二郎
經營課長 秋山恒躬
斡旋課長 國信常雄
金融課長 長澤信之助
自由移民課長 秋山恒躬（兼）
△管理部長 花井脩治
土地課長 山崎保之亟
整理課長 小田島與三（兼）
管理課長 齋藤謙太郎

滄州を距る五キロ

先鋒部隊近迫

【趙官屯廿二日發國通】滄州前面陣地攻擊に呼應してわが空軍○○機は、廿二日早朝滄州前面陣地に飛來して趙官屯西方の東華源および西華源陣地の爆擊を行ひ、わが赤柴部隊は敵の怯みに乘じて突擊、午前九時過ぎ東華園を占領しさらに敵に踵を接して强引に急追中である、かくて赤柴、沼田、永野等各部隊も進擊、趙官屯を陷れ馬落坡をぬき敵の第一線主陣地を完全に覆滅し、わが先鋒部隊は早くも滄州を距る五キロの地點に近迫した

敵陣地續々占領

【興濟鎭廿二日發國通】二十一日夜半より前面の敵に向つて果敢な夜襲を行つたわが沼田部隊は激戰十數時間後二十二日午前三時に津浦線東側に構築された〃丘の敵陣を占領した

【大冊營廿二日發國通】遠山部隊は大冊河々岸黃村附近の敵陣地を攻擊、廿二日午前七時早くもこれを占領、敵は約三百の死體を遺棄して保定方面に潰走した

【興濟鎭廿二日發國通】廿二日正午永野部隊の先鋒部隊は早くも姚官屯部落を突破しさらに南方に向け進擊中

【天津廿二日發國通】津浦線子牙河左岸地區にありし○○部隊の大部隊は入里庄（大場鎭南方三キロ）の西端を占領した

海軍航空隊

大場鎭を空爆

【上海廿二日發國通】廿二日夕刻わが海軍航空隊の○○機は大場鎭の野砲陣地を空襲し地上部隊と協力、果敢なる爆擊を行ひ、執拗な抵抗を試み堅固な敵野砲陣地に對し潰滅的打擊を與へたのち無事歸還した

電業重役決定

電業公司では廿五日株主總會を開催し

一、利益金處分に關する件
二、重役改選に關する件

等を附議することになつてゐるが同社本期の純利益金は三百九十二萬六千五百圓で之を前期に比較すると廿六萬七千圓の增加となつてゐる、株主配當は前期同株年六分に決定の筈である、なほ新重役の顔觸れは次の通り決定した

社長 丁鑑修
副社長 山崎元幹
常務 石橋米一
同（取締役） 大津留聰（湘南電鐵取締役）
取締役 彬
同 岡雄一郎
同 大磯義勇
同 遲壽芳（ハルビン支店長）（留任）
監查役 星野達男（滿鐵監查役）
同 鐘鋐

中島警部赴任と澤田警部着任

關東州廳高等警察課に榮轉の中島高等主任は二十三日午前九時五十分發列車で出發赴任、尙反田警部高等主任榮進に伴ひ後任の高等次席澤田警部は二十三日午後八時四十五分着列車で着任する

永田主任出張

新京署永田保安主任は向ふ一週間の豫定を以て巡査○○名を引率二十三日午前十時三十分發列車で奉天署に應援のため出張する

中野琥逸氏急逝

二十二日協和會中央本部入電によれば、前協和會指導部長（現參與）中野琥逸氏は去る四月新京出發東洋諸民族の現況視察のため支那を振出しに南東洋巡歷の途にあつたが九月十日香港出發佛領印度支那海防へ向ふ船中、俄かに發病海防の病院に入院加療中のところ十九日午後九時遂に逝去した享年四十二

偶語

全く勝味のないことは分り切つてゐながら青年將校連に引ずられて立つた蔣介石は無謀にひとしき對日戰をおつ始めては見たが▼天馬空を行くが如き我が皇軍の前には連戰連敗の憂き目をみ▼最後のコケ脅し大元帥と稱して見ても國家觀念のない兵士どもには爪の垢程の效果なく▼自ら督戰のため南京を出で洛陽に赴いたが保定陷落も目睫に迫り遂に憤慨の餘り護身用の拳銃を以つて自殺を圖つたと傳へらる▼その眞疑は確然せぬが彼もいよいよ最後の土壇場に來たことは想像出來る▼秋蕭條一世の英雄を以つて任じてゐた蔣介石の末路もいよいよ近づいたか▼法權撤廢を目睫に控へ最近城內方面居住の內地人に對し滿人家主は辯護士を介して立退きを要求しつゝありといふ噂を聞く▼その意中は那邊にあるか判然せぬが何か面白くない豫感が胸中を去來する

社說

支那共産派の積極化

一

支那に於ける共産派の乘り出しは愈〻表面化して來たやうである。此の事は、今次國共合作の成立のはじめからあらかじめ豫想されたところではあつたが、支那事變の發生は一層この政治的變化の進行に拍車をかけたものであらう。今や曾つては國民政府の側から赦すべからざる敵として狙はれた支那共産黨首腦部の面々が、國民政府部内に於ける要職につき、今日の時勢下に在つて必ずや大いに氣勢をあげてゐるであらう事を思へばわれわれにも多大の感慨無きを得ぬのである。曾つて國共兩黨が合作した時代はすでに十年以前に終結してゐる。當時の國共分裂は、合作によつては到底新しき支那の建設をよく實行し得ないとの見透しを國民黨の側が持つたからこそなされたものであつたらう。その後、國民黨の意圖は大いに成るかに見えた。しかし勢ひに任せて進んだ揚げくは、つひに巨大なる障碍に面せざるを得なくなり、窮餘の一策はひとたび追うた共産派をむしろ辭を厚うするが如き態度で再び迎へ入れねばならなくなつたのである。此の事自體がすでに國民黨としては自殺的行爲にも當る道理である。

二

報道によれば、南京政府改組案として國防軍事、國防經濟及び國防政治の三委員會を置かうとしてゐる旨が傳へられてゐる。そして國防軍事委員會の委員長は蔣介石であるが、その副參謀長には毛澤東、參謀委員には朱德、彭德懷等が豫定されてゐるのである。毛、朱、彭いづれも錚々たる支那共産軍の將領である。彼等は多年江西の共産政府を牛耳り、その後は移動する赤軍とともに西北支那を馳驅して國民政府の中央軍と對抗した。今やその連中が國防軍事委員會の參謀部を占めやうとするのである。國民政府直系軍中に人材の無い事も自づと暴露されてゐると言はざるを得ぬ。曾つて赤軍討伐大いに進むと南京が宣傳したのも實は然うでなかつた事が察知される。國防政治委員會の委員長はまた毛澤東である。斯くては三民主義の行方如何と問はざるを得ぬ。

三

支那共産黨の素志は着々と達せられつゝある。すでに上海方面に於いては猛烈な宣傳煽動を公然と開始し、江蘇浙江財閥等の有産階級打倒を叫ぶに至つてゐるといふ。彼等が、支那有産階級は戰爭を回避し各種軍事工作を支援せず怠業狀態に在りと責むるとき、すでに抗日人民戰線の指導權を誰が握らうとしてゐるかは明らかである。そしてその事は同時に南京の政治に於ける重大なる質的變化の進行をも示唆せずには置かぬのである。

賴みの英佛冷淡
ひいきの引き倒しのソ聯
二十日の聯盟總會

【ジュネーブ廿一日發國通】去る十三日國際聯盟總會開會以來、支那代表顧維鈞氏はしきりにソヴイエト代表リトヴイノフ外務人民委員と往復し、また屢々英佛代表部の間を潛りソヴイエトと共同して英佛依賴の工作に躍起となつてゐた、然るに二十日總會における英佛代表の演說は支那側の期待に反し、英國代表イーデン外相は先づスペイン問題を詳細に論じ滿場固唾をのんで極東問題の言及を待つたが、極東問題は極めてあつさりと片付けてしまつた、演說後顧支那代表がイーデン外相の傍に行き訴へるが如く話しをしてゐたのは大いに注目を惹き何んとなく憐れであつた、また濠洲代表ブルース氏も聯盟は何等かの處置に出べきも支那に餘り期待を持たすべからず、規約第十七條は問題とならず支那に花をもたせるにしても精々「第十一條の問題だ」と述べた、これに反しソヴイエト代表リトヴイノフ氏が聯盟總會をソヴイエト政策の宣傳に利用したのは毎度のことだが餘りに調子にのつて支那と共産黨とをすつかり混同して扱つたので贔屓の引き倒しの感があつた

聯盟委員會議事
日本の參加を招請す

【ジュネーブ廿一日發國通】日支紛爭に關する二十三ヶ國諮問委員會は二十一日午後六時第一回會合を開催劈頭ラトビア代表ムンテルス外相を議長に推し議事を進めた結果日本、支那、濠州、獨逸の四ヶ國政府に對し委員會の議事參加を招請、併せて次期會合は廿七日開會の豫定なる旨を通告することを決議し散會した

日本の輿論を刺戟する措置だと
四國招請壽府觀測

【ジュネーヴ廿一日發國通】二十三ヶ國諮問委員會は日支獨濠四ヶ國政府を招請するに決定したが、ジユネーヴ各方面の觀測を綜合すれば、右は支那を諮問委員會に入れるのが主目的だが、それにしても日本の輿論を刺戟する下手な措置だとの意見が強い、即ち諮問委員會は理論上は當事國を除外すべきだが、支那を入れるのに目立たぬやうに四ヶ國に招請狀を出すといふ方法をとつたものといはれる、表面上の理由ではドイツは滿洲事變當時の十九國委員會に入つてゐたこと、濠洲か太平洋國といふわけである、しかし日本が參加せぬことはわかつてをり、ドイツもおそらく出席しないだらうから結局支那と濠洲だけが參加することになる、同じく太平洋國ソヴイエトはすでに委員會に加つてゐるから結局日支紛爭審議にソヴイエトと濠洲とが加はるわけだが、日本の當事國直接解決主義と對立することゝなり、日本の輿論の反對は強かるべく、四國招請は極めて下手な措置だとの觀測が有力である

面子立てば
伊協定に參加

【ロンドン廿一日發國通】イタリー政府は均等權を要求して地中海防備協定參加を保留してゐるが、英國政府は最近駐伊大使代理を通じ非公式にイタリー政府に接近

イタリーの均等權はいづれの國も否認しないが、ニヨン會議において既に一般協定が成立したのだからイタリー側から具體的要求を提示されたい

と申入れた模様である、之に對しイタリーは未だ回答を發しないため交渉は行詰り狀態となつてゐるが、最近イタリーは稍々態度を緩和し、均等權要求を技術的問題よりは寧ろ面子の問題としてゐるやうだから政治的滿足が與へられゝば協定に參加する意向ではないかと豫想される

イタリーが斯く當初の强硬態度を緩和するに至つたのはドイツの態度によるものでヒトラー總統のニユールンベルグに於ける最後の演說は歐洲諸國の協力を强調したものと目られるのでムツソリーニ首相はベルリン訪問に先立ち地中海問題で餘り强硬な態度を續けることは不得策と考へるに至つたものと觀測される又此の際英國の感情を害し來るべきローマ會商に惡影響を及ぼすのを憂慮してゐることもイタリーが態度を緩和して來た一原因と見られる、いづれにしてもイタリーの參加問題は未決定ではあるが英佛側では結局イタリーは面子を立てゝ貰へば地中海協定に參加するだらうと觀測してゐる

燦たる國軍の戰捷に感激
龍井、延吉の滿人有志等
高射砲、重機銃獻納

北支內蒙戰線に燦として輝く國軍の榮光に感激した滿洲國々民は擧國一致結束をかたくしてますく銃後の備へに任ずるの責務を痛感してゐるが國軍裝備を機械化するの必要をかねてより痛感してゐた龍井、延吉の滿人有志一同はこの程高射砲一臺、重機關銃一挺(價額一萬二千四百十圓)を獻納することゝなり、慰問金二千圓とゝもに延吉憲兵隊間島地區軍需處を通じてそれぞれ獻納方を願ひ出た、治安部當局もその熱誠な愛國心にはいたく感激してゐる

又安東省大孤山商業學校馬騰雲氏ほか生徒一同も國軍慰問のため平素の貯蓄を割いて醵金七圓三十錢也を安東地區張司令官を通じて獻納した

滿洲國の防空
施設に大口寄附申込
內地商社が四十一萬圓

日滿實業協會では滿洲國政府の委囑を受け滿洲國の防空施設に對する寄附金の募集を斡旋してゐるが、滿洲と密接な經濟關係を有する各商社から續々大口の申込みがあり、東京方面のみで左の如く旣に四十一萬一千圓に達し大阪、名古屋方面においても引續き募集に努力中である

△三井合名十五萬圓、△三菱合名十五萬圓、△大倉組五萬圓、△王子製紙五萬圓 △東亞煙草一萬圓、△大日本麥酒一萬圓、△麒麟麥酒五千圓、△大日本鹽業三千圓、△東亞興業三千圓、△ 合計四十一萬一千圓

貴院慰問使節決定

【東京國通】貴族院各派の上海派遣將兵慰問使節は廿二日左の如く決定した、出發期日は來月十日頃となる

樺山愛輔伯、井上勝純子、三島通陽子、風間八左衛門(以上研究)德川義親侯(火曜)渡邊汀男、關義壽男(以上公正)由井德藏(同成)

長谷川長官夫人の祈願

【東京國通】第〇艦隊司令長官長谷川中將は更に第二の南京大爆擊を敢行するため避難勸告を發し、南京はわが大空爆の影に戰慄し今や日本、全世界の耳目はこの長谷川長官の一擧手に集中されてゐる、この折柄廿一日正午品川御殿山の留守宅を守る長官夫人すま子さんもさすがにじつとしてはゐられないらしく川崎大師に參詣し、長官はじめ皇軍將士の武運長久を懇ろに祈願して歸宅した

塹壕に躍り込んで殊勳敵を鏖殺す
竇店攻略森本部隊奮戰

【良鄉にて國通特派員廿二日發】過ぐる涿州大會戰に平漢線の要地琉璃河北方竇店鎭の敵陣突破に成功したわが森本部隊の功績は涿州會戰における壓倒的大勝利の端緒を作つたものとしてこの功績は大なるものがある

十日夜半來の强行軍を續けた森本部隊は十五日晝竇店鎭に到着した、直ちに斥候を出して前面の敵を偵察しつゝ塹壕を掘り敵陣めがけて野砲、機關銃、小銃彈の洗禮を浴せて敵陣を沈默せしめ、その夜は其處に宿營した、明くれば十六日午前五時卅分一氣に敵陣を突破せんものと南方に向つて進擊を開始したところ忽ち右手の小部落から迫擊砲、機關銃、小銃の猛射を受けたので小癪なとばかり應戰、もみにもんで部落に殺到難なく敵を擊退した

部落南方三百米の附近高粱畑で一息つき晝食をとつて再び前進せんとした時突如畑の向側の敵陣地から急霰の如き機銃、小銃の連射を浴せかけて來た、時に午後一時、隊長の「散れ」の號令一下全軍は高粱畑に散兵して應戰、敵彈は低く地を這ふやうに飛來しあなどり難い氣勢を示した、激戰一時間執拗にも敵はまだ一歩も退かない、深野隊長は拔刀して兵の先頭に立ち高粱畑を押分けながら歩一歩前進した、みれば敵は半永久的な堅固なトーチカの中に入つて銃眼からわが軍をねらひうちしてゐる、時々トーチカの間に鐵兜とカーキ色の服と半ズボンにゲートル姿といふハイカラな敵兵の姿が見える

わが軍の前進は續行されつひに敵前十米に迫る、この時常に先頭を切つて進んでゐた山西曹長は頭部に續け樣に二發敵彈をうけ「殘念」と一言バッタリ倒れた、續く小板軍曹も咽喉を射貫かれて壯烈な戰死をとげ、續く兵達もバタリバタリと倒れてゆく、意外にも頑强な敵の猛射にかくては果てじとわが方は一齊に起ちあがりトーチカ目がけて突擊し、トーチカの直ぐ前に掘つてあつた深さ六尺、幅十尺の塹壕にとびこみ手榴彈を投げこみよぢ上り死鬪將に一時間半、遂に群がる敵を潰滅したのであつた、なほこの戰鬪におけるわが軍の名譽の戰死者はつぎの如く十一名で負傷者廿二名である

曹長山西五六、軍曹小板橋正二、伍長楠戸孫二郎、同中村睦三、上等兵田上俊夫、一等兵藤田太一、同德野遠七、同窪川圭祐、同貝原巖夫、同井上辰之助、同堀田嘉雄

平津治聯會
發會式擧行

【天津廿二日發國通】北平、天津における地方維持會および治安維持會は組成以來順調なる發展をとげ各方面に着々その實を擧げてゐるが、右兩機關の機能はそれぐ北平天津のみに限られてゐるため兩市に共通する事項およびその他の處理に關し不便を感ずるに至つたので、今回兩都市委員より各二名を選出して聯合維持機關を組織し行政機能の圓滑なる處理にあたることゝなり、廿二日午後一時より天津治安維持會において平津地方治安維持會聯合會(平津治聯會と略稱)の發會式をあげることゝなつた

なほ冀東自治政府においては本趣旨に贊し連絡のため代表一名を列席せしめることゝなつた、本委員會の顏觸左の如し

高凌蔚、鈞傳善(以上天津)冷家驥、周肇祥(以上北平)

弘報協會懸賞當選二等首席

中國民衆に告ぐ(上)
齊々哈爾鐵路局……森次勳

(一)

中國民衆諸君

中華四億の民衆諸君、我々は先づ日支今次の事變に對し日支兩國民はもとより、全亞細亞民族の爲め誠に遺憾であり速に和平到來し「雨降つて地固る」如く中國民衆の生活不安が一掃せられる結果の至ることを心から期待するもので あるが特に此の非常の秋に方り我々は極めて率直に我等が所懷を述べて諸君に呈したいと思ふのである

第一に今次事變は如何なる理由の下に發生したかに就て考へて見よう、事件は北平附近で夜間演習中の日本軍隊に對し中國第二十九軍が發砲した事に端を發してゐる、而して南京政府は右演習に條約上根據なきものので日本軍の侵略行動であると誹毀し大擧派兵して來たのである、然るに元來日本軍は義和團議定書に基き北平から海岸に至る一定の地域內に駐屯權を認められ之に依つて從來三十數年に亘り野外演習を行つて來た事實は南京政府においても充分承知の事であり又日本軍は事件の擴大を欲せず隱忍自重して南京政府の反省を求めたのであるが、如何にせん、南京政府は此等日本の再三の抗議を一蹴飽く迄「抗日決戰」を叫んで挑戰し遂に今回の如く重大事變となつたのである

それ許りではない、最近南京政府が條約を無視して行つた此の種の不法事件は少くも六十件以上を數へられると言はれてゐる、さすれば今次事變の因つて來るところは決して單なる偶發事件ではなく實は南京政府の豫定の行動であり南京政府が絕えず口癖の樣に叫んで來た「抗日決戰」の挑戰であり所謂反滿抗日政治の現れに外ならないのである

(二)

試みに茲數年來の中國の新聞を取つてみよう、其處には每日のやうに抗日英勇の讚美記事で一杯である、又街を步けば商店の飾窓には日本品絕對排斥とか、抗日決戰とかの赤筆の宣傳文がでかくと出てゐる、學校は小學校から中學、女學校、大學に至るまで徹底的に抗日教育をやつてゐる中國民衆諸君!

諸君は我々が指摘するまでもなく、かうした事實をよく御承知であらう、これは一體如何したわけなのであらう、茲で冷靜にその眞相を究明しようではないか、一體誰が斯る運動を計畫しこれを指導してゐるのであらうか、その人々等は何を目的とし、斯くも執拗に中國民衆を煽動しようとしてゐるのであらうか我々は斯る抗日運動に參加してゐる人々の內に極少數ではあるが眞に民族的感情に燃えてゐる人々があることを知つてゐる而も此等の人々は、廿年前の世界大戰後特に過激な排日激育においてたゝきこまれた人達であることを知つてゐる、だが大切なことは、此等の人々で無く、此等の人々の背後に在り巧みにこれを利用し、自己の或る目的を達しようとしてゐる者があることだ、それをハッキリ見つけ出すことだ中國民衆諸君!

諸君はそれが南京政府であり又南京政府を取りまく一團の黑幕共であることを承知であらうか

南京政府は何故排日立國と稱して民衆を抗日運動に煽動してゐるか、中國四億民衆の悲慘な現狀を救濟し得ず、從つてそのために生ずる民衆の不平不滿を如何にして避けようとしたか、又それに如何なる陋劣な非國民的手段がとられてゐるか諸國は御承知であらうか

(三)

中國民衆諸君!

我々は茲で南京政府をはじめとする抗日運動の指導者達の正體に就て注意を向けてみよう、國民政府とか、中央政府とかの自稱を聞き又各國政府が全權大公使を交換してゐる現狀から觀ると、眞に中國全土は南京政府が直接支配してゐるやうにみえるが、實は南京政權は浙江、江蘇、江西、安徽、湖北、湖南の所謂長江下流に限られてゐることは我々が言ふまでもない事實である

これに對し外蒙古、新疆、青海、西藏、西康の廣大な地域は明白に南京の支配外に在り、又この外名目上の支配を受けてゐるだけの半獨立的諸省があり、更に右の區分に係はり無く中華ソヴイエト共和國政府なるものが支配する區域が諸省に點在してゐる

而も南京政府の內部には、更に幾多の分裂があり、世上知られてゐるだけでも蔣介石派、汪兆銘派、孫科、宋子文等の歐米派、孫文直參の元老派等に非直系である西南派、舊東北派、閻、馮傍系の西北派等を加算すると誠に七花八裂といふ言葉そのまゝの狀態である、而して彼等は何を爲したか

一九二六年國民黨政府が廣東で誕生して以來中國の歷史に書き殘されるものは十數回の內亂のみと謂へる、而も二、三の例外を除けば全部反蔣戰爭のみである、特に北伐が完了し、所謂全國統一に成功してからが盛である、斯くみれば、南京政府は成立以來明けても暮れても戰爭と戰備に過して來たことが解るであらう、實にこの間に於て直接軍事費だけで四十億元以上に達するといふ北京政府時代發行せる內債累計は十五年間に六億元であるに對し、南京政府が九年間に發行した內債累計は十五億元に達し而もその九割は軍事費である、これが抗日決戰をスローガンとして民衆に呼びかけ、これによつて民衆の非難を避けて來たのが國民政府の實際の仕事である

一方中華四億民衆の生活は如何、中國人口の九割は農民大衆であるが、その中國農村は世界農業恐慌といふ時代の犧牲による全面的崩壞の上に廿餘年にわたる戰禍に蹂躪され更に殆ど每年の旱魃、洪水、寒冷その他の天災に打ちひしがれてゐるのである、而も國民政府は何を爲したか、勿論黨にも政府に種々の尤もらしい名目の建設機關は設けられてゐる、治水の完成、交通網の建設、農業經營の改善、資源の開發、產業の助成、それから新生活運動なるものに至るまでの計畫がづらりと列擧されてゐる、然しそれ等はたゞ計畫だけであつて一つとして眞面目に續行されゝものはなく、五分鐘感情に終つてゐる而して彼等は貪官汚吏の總本山であり、彼等は此等の巨額な軍事費や建設費の內から多額の金額を橫領して私腹を肥してゐることは世上普く知られてゐる所であり、彼等は如何なる策略を弄しても政權にかぢりつかうとするわけである(つゞく)

商況欄(二十二日後場)

株式相場

●大連株式(短期)

銘柄	寄	引
五品	一五、四〇	—
豆新	一九、一〇	—
東新	一四、七〇	—
日産	—	—
滿鐵	四五、五〇	—
同新	四三、五〇	—
鐘新	三六、〇〇	—
日新	三三、七〇	—

●奉天株式(短期)

銘柄	寄付	大引
滿取	一四四、〇〇	—
東新	八〇、五〇	—
大新	六九、三〇	—
日新	三三、〇〇	—
鐘新	一五、五〇	—
五品	—	—
豆新	五五、〇〇	—
滿鐵	—	—
同新	—	—
電甲	—	—
滿毛	—	—
日畜	—	—
電業	—	—
化學	—	—

新京取引市況(廿二日後場)

現物

品目	寄	引	出來高
高粱	—	—	—
米高粱	—	—	—
小豆	—	—	—
玉蜀黍	—	—	—

●先物

品目	寄	引	出來高
大豆 九月限	五、八八	五、四〇	八〇車
大豆 十月限	五、六八	五、六五	六五車
大豆 十一月限	—	—	—
高粱 九月限	—	—	—
高粱 十月限	—	—	—
高粱 十一月限	—	—	—

平形奇換高(二十三日) 四四〇 六六六、七二一、九九九

中銀東京支店開設を大藏省正式認可
來月一日より業務を開始

豫て大藏省に開設の認可を申請中であつた滿洲中央銀行東京支店は廿一日附で正式に認可されたので、同行は急速に開設準備を進め來月一日より丸之內海上ビルに店舗を設け業務を開始することゝなつた同支店では預金、貸付の一般業務は行はず日滿爲替の業務を取扱ふことゝなつてゐるので、日滿爲替は一層迅速且つ緊密化されるわけである

田中總裁發表談

滿洲中央銀行東京支店開設に就いて大藏省の正式認可を得たので廿二日田中同行總裁は右支店開設に就き左の如き談話を發表した

滿洲中央銀行東京支店もいよ／＼大藏省の認可を得たので來る十月一日から開設することになつた、その營業處は海上ビル一階にある現在の中銀東京辦事處の在る所でやることにしてゐる申すまでもなく中銀東京支店の開設は日滿兩國間の緊密な經濟關係に即して金融の運行を圓滑ならしめんとする國策上の見地から出たものである、日滿經濟一體化の實をます／＼擧げて行かねばならないが、これがためには先づ兩國間における資金の流動が圓滑に行はれねばならぬ

然るに中銀は從來日本に營業處がないために日滿間の爲替は中銀直接これを行ふ譯に行かず、日滿金融の疏通上に尠からざる支障を覺えしめたのである、今後は中銀東京支店の開設と共に日本と滿洲各地との間に直接資金の流動が行はれて得ることゝなつた

又中銀の日本市場に有する爲替資金は兩國の國策に順應して確實に且つ妥當に運用せねばならぬが、これからは爲替資金の操作運用を一層圓滑ならしむると共に國幣の對金圓等價維持を倍々鞏固ならしむることが出來る次第である

以上の樣な譯であるから、中銀は東京支店において日滿間の爲替業務ならびに爲替資金の運用を主體としこれに兩國間通貨の交換事務とか、兩國の國庫金の受拂とか、多少の附帶的業務をも行ふ積りである、今回の支店設置によつて直接日本の市場に接觸することゝなり中央銀行の此の新施設を通じて金融疏通の便益を得、日滿兩國經濟界が今後滿洲資源の開發、生產の擴充等日滿經濟の一元化が倍々促進せらるゝことを期待する次第である

延吉採金會社 分析量增加

延吉採金會社では產金獎勵の目的をもつて同社內に鑛石分析サーヴィス係を置いてこれが需に應じてゐるが、本年一月より九月十五日までに六千五百四十四口、月平均六百五十口の分析を行つた、なほ右の分析量は昨年同期に比し二割五分强の增加である

郵政儲金通帳 引換期日迫る

郵政總局においては去る五月一日より郵政儲金の制度改正に伴ひ儲金通帳の樣式も一新したる爲從前發行の舊通帳は之を新通帳と引換處理を要する事になり十萬の預け人に對し引換通告書を發してゐるが未だ新通帳と引換手續を爲さず舊通帳を其の儘所持せる預け人が一萬餘人もあり之等預け人の中には住所を移轉し其の屆出未濟の爲引換通告書が手元に屆かないものも相當あることと思はるゝが引換期日は九月三十日迄であるから舊通帳を所持の方は此際至急最寄の郵局に差出し新通帳と引換手續をせられたいと

青年學校專修科 前期終了式

新京青年學校では本年度專修科前期終了式を女子部四十名は廿四日午前十時、同男子部九百餘名は二十五日午後八時からそれ／＼擧行する

日本商船の好意で歸哈の一白露人
△……支那官憲の壓迫を語る

最近大連經由歸哈せる一白系露人は靑島方面の狀況につき左の如く語つた

在靑島白系露人の生活は極めて逼迫し就職等の途も全く杜絕貧困にあへぎつゝある有樣である、在靑島外人引揚開始以來白系露人に對する支那官憲の壓迫はその度を增し外國商船による白系露人の引揚を妨害するといふ暴戾振りを發揮したが、貧窮者に對する日本商船の無賃乘船といふ好意によつて無事われ／＼は引揚げることが出來た、日本商船のこの措置は外人特に白系露人に多大の感銘を與へ、從來日本人に對し兎角不信的態度を持してゐた者もその對日感情を改める結果となつた云々

巧言で誘って薄給で酷使
支那鐵道の從業員誘惑

北支より歸來せる一滿人鐵路局從業員の語るところによると

現在支那鐵道機關は熟練從業員の拂底から苦肉の策を講じ優良鐵道從業員を誘致するため滿鐵ならびに國鐵從業員の身分證明書を有する者に對しては日給三圓乃至四圓を支給する旨を盛に宣傳してゐるが、この巧言に釣られて應募、支那側鐵道機關に轉職するや忽ち日給七十錢乃至八十錢に引下げられ悲慘な結果に終ると、いふ有樣である、全くわれ／＼は王道樂土の滿洲に職を奉ずることに感謝の念を捧げざるを得ない

上海日本人紡績 被害狀況

【上海廿一日發國通】楊樹浦方面の東部工場地帶のわが邦人紡績の砲火による被害はかなり著しいものがあるが、一方西部工場地帶にある邦人紡績は列國の共同防衛區域內において英、米、伊等の軍隊が配備され邦人社員とゝもに警備についてゐる關係から支那側も手を出し得ずいまゝでのところ最西部にある豐田紡が爆擊のため製品および原棉倉庫十棟全燒の厄に遭つたほかは何等被害はない、而し內外棉第三、第四工場の如きはクリークの灣曲した地點に突出してゐる關係から二、三十米の近距離をへだて三方から敵陣地に包圍されてをり虹口方面を砲擊する敵兵の號令の聲が手にとるやうに聞えるほどで、その他の各工場とも敵陣に頗る接近してゐるので支那側が列國の警備を無視して積極的攻勢に出る場合には全滅を免れない危險にさらされてゐる

滿洲產飼料の日本向け輸出

日本の爲替管理が强化された結果從來南洋、南米等より良質で比較的低廉な包米を輸入して飼料原料に充當してゐた內地業者は、これに代るものとして滿洲物を使用する傾向あり、近來現實に數字の上にも現れて來た

しかしこれと同時に內地側は滿洲物は到底外國物に代るだけの數量には足らぬとの理由で大藏省に對し外國包米の輸入緩和をも要望してゐる模樣である、これはこの一兩年間滿洲高粱、包米等飼料原料農產物が不作であつたため內地側では到底四十萬噸見當の滿洲產飼料の供給は困難であるとしてゐるためであるが、本年は滿洲高粱は四五〇萬噸の收穫を豫想され包米は二四〇萬噸、粟一二〇萬噸に上りこれに豆粕、麥屑、米屑、雜穀類等その他飼料原料を加ふれば必ずしも混合飼料四〇萬噸の內地向輸出は不可能でない

しかして昭和九年には二十四萬噸の內地輸出があつたが、その後各工場とも設備を擴張整備してゐるので現在生產能力は年額五〇萬噸以上に達してをり、本年度の如き原料農產物豐なる場合には價格によつては數十萬噸の輸出と雖も難事ではないから內地養鷄業者の需要に應ずるには滿洲產のみの飼料をもつてしても些かも不安なく、從つて外國包米等の輸入緩和の如きは不必要となる譯だ、たゞ滿洲包米、高粱は水分過剩の缺點があり、勿論滿洲の業者は苦い經驗を有しこの缺點除去に努め品質向上については熱心に研究を重ね對策を樹立しつゝある

右の如き事情にある滿洲產飼料の內地輸出の積極化は日滿經濟一體の精神に照しこれが實現の機運を濃化せしむるため大藏當局に陳情する必要を認め、關東州混合飼料組合では去る十七日瓜谷組合長より滿洲特產中央會宛斡旋方を依賴した、かくして滿洲物は當然爲替管理强化の波に乘つて日本向輸出を增進することゝなるべく前途を期待される、因に滿洲混合飼料の輸出高は左の如くである

△混合飼料大連港輸出高（每特產年度自十月至翌年九月末單位噸）

年度	輸出高
昭和三年	一、二二五
四年	二六、九九一
五年	三一、二六三
六年	三二、二二二
七年	六七、七八二
八年	一六、九八五
九年	一三九、四八〇
十年	二三五、四七〇
十一年	一五四、四〇〇

南京各國大使等 自國軍艦に引揚げ

【上海廿一日發國通】長谷川第○艦隊司令長官の南京爆擊通告に對しヤーネル米提督はルインおよびグラムの二隻の砲艦が南京に碇泊中だが米國軍艦および居留民が南京に留まる間はその保護のためこの二隻を南京に留めざるを得ず、從つて同艦碇泊附近の爆擊を差控へられたき旨長谷川司令長官に對し回答して來た、英國も略々同樣の回答をして來たが、長谷川長官の通告期限のまさに切れんとする廿一日正午直前の實狀を確聞するに、アメリカは二等書記官一人を大使館に殘しジョンソン大使以下全部下關沖の軍艦に移りをるも大使館は依然南京に留まるとの建前をとることに決した、なほ南京殘留の米國人は新聞記者および宣敎師、醫師等十數名である、英國は軍艦ワピーおよびナットの二隻碇泊してをり英國大使館はハウ代理大使以下空襲の場合は必要に應じ地下室又は軍艦に一時避難することゝし特別に引揚移轉の措置をとらざることに決し、佛國も亦同樣の態度である

荻野准尉負傷

【上海廿一日發國通】十九日寶水弄、劉家巷附近の激戰で石井部隊の荻野嘉代治准尉は脚部に名譽の負傷をした

本田、堤兩部隊の感狀上聞に達す

【東京國通】察哈爾綏遠方面の天嶮に據つて北支方面のわが軍背後を襲はんとしつゝあつた綏遠、山西、中央の支那各軍を潰滅すべく敵の背面に迫り、疾風迅雷平綏線を粉碎し察哈爾省內にあり有力なる敵を蔚縣方面に驅逐して支那駐屯軍の作戰を容易ならしめ拔群の武勳を樹てた察哈爾作戰軍隷下の本田、堤兩部隊に對し植田關東軍司令官は去る十九日感狀を授與したが、右感狀は廿一日上聞に達するの光榮を擔つた旨陸軍省から發表された

英、佛艦隊 地中海に集結

【ジブラルタル廿日發國通】地中海警備協定に基き英、佛兩國軍艦は續々地中海に集結してゐるが、英國地中海艦隊旗艦バアハム號（三萬一千百噸）は司令長官サー・ダッドレー・パウンド提督坐乘の下に廿日午後ジブラルタルを拔錨、特務艦ソゾース號を隨へ對岸アルジエー・ノウランに向つた、バアハム號には佛國海軍の連絡士官も同乘してをり佛國艦隊と協力地中海警備の任務に就く豫定である、一方佛國地中海艦隊の一部もエステーバ提督指揮の下に地中海警備を擔當し、驅逐艦ゲーパール號外三隻、航空母艦コマンダテスト（一萬噸）とゝもに廿日午後ツーロン軍港を拔錨地中海水域に向つた、佛國海軍は今後重大事態發生の場合は更に警備艦隊を增强する意圖といはれる

內地稻作作柄良好
平年に比し五百萬石增見込

【東京國通】本年度稻作は植付後殊に土用入り後に高溫に惠まれ土用明け後も好潤が續いたゝめ全國概して作柄良好で九月二十日現在の豫想收穫高は六千六百萬石を突破する模樣で、平年作に比し四百九十萬石（八分）の增收見込みである

拓務關係者の呼倫貝爾視察

滿洲拓殖委員會事務局長稻垣征夫、拓務司長森重千夫、產業部事務官福田一、畜產局副局長井上俊太郎の諸氏は、二十三日午後六時三十分發あじあで呼倫貝爾地方の移民地視察に赴くが、稻垣拓殖委員會事務局長は廿日左の如く語つた

今度は主として免渡河、海拉爾、奈勒圖、滿洲里等呼倫貝爾地方の自由移民地關係と同地方のロシア人の機械農業經營狀態視察が目的だ、日本移民の機械農業採用といふことについては豫てから研究を進めてゐるが北部と西部では氣候の關係上農作物の種類が違ふので呼倫貝爾地方で機械農業が好成績を收めてゐても果して北部で成功するかは疑問だ、笠井鄉の開拓組合やチブチンの馬群放牧狀態等も見て來たい

中等學校聯合野外演習參加校出發日程

本年度全滿鐵中等學校聯合秋季野外演習は既報の通り來る二十六、七日兩日に亘つて鞍山、首山間一帶で實施される新京各校の參加生徒は中學校四、五年二百卅名、商業學校四、五年二百十三名及び青年學校三、四年二百十四名で出發は中學、商業は廿五日午後四時十分、青年學校廿五日午後十一時四十分各新京驛發列車で出發、歸京は各校とも二十七日午後十一時の豫定、なほ演習終了後中學、商業は二十七日午後、青年學校は二十八日午前に撫順射擊場において射擊大會が實施され各校とも選手十數名づつを送り大會に參加する豫定である

ダム工事に 三千キロの電力配給

十月より着手される吉林水力ダムの建設工事につき關係個所では夫々準備を進めてゐるが滿洲電業吉林支店では同工事に供給すべき電動力は差當り三千キロと推定してこれが配給に對する諸準備を進める事となつた

訪日宣詔記念事業 實行委員協議

訪日宣詔記念事業實行委員會は二十一日午後二時半より日滿軍人會館において開催され委員長入江宮內府次長、副委員長笠原營繕局長、徐新京特別市長、鄭國都建設局長以下十九名出席し記念事業殘部豫算に關し協議を遂げ午後四時散會した

商工省辭令

【東京國通】（廿一日附）
燃料局油政課長　酒井喜四
命關東軍司令部付

豆タク出現？

【京城支局】全油類昂騰を理由に鮮內各貨客自動車輸送業者は料金値上げを策し京畿道では十五日より値上げを實施各道亦これに前後して値上げ機運を釀成しつゝありこれに呼應して小型自動車の經營希望者が各地に續出し大型に比較して燃料消費が半量で濟み從つて料金も低減される點に着眼して戰時節約時代の一般氣持に合致しこれが實現を希望する聲が漸やく昂まりつゝあるが、一部にはこの時代的要望を無視して小型自動車の營業不許可を傳ふるものあり右につき總督府警務局では目下各道の情勢を愼重調査中なるも同局としては保安上支障なき限り小型自動車の運轉を許可する方針を執るもの如くこれにより今後國產小型自動車が燃料節約料金低減をモットーに鮮內各地にデビューするに至るべく豫想されてゐる

松澤部長催宴

朝鮮總督府では滿洲に於ける治外法權撤廢に伴ひ必然的に滿鮮の交涉が多岐且つ緊密折衝を要するに備へ外事課の規格を擴大し外務部を設けた、その初代部長松澤龍雄氏は二十日來京、二十一日は朝鮮と密接關係ある官民代表を午後六時半からヤマトホテルに招待して懇談晩餐會を催した

故藤井中將告別

【浦和國通】滿洲國境戰線で壯烈な戰死を遂げた故滿洲國陸軍中將藤井重郎氏の遺骨は去る十九日嗣子毅君（二一）ならびに京子未亡人に護られ浦和市常磐町の自邸へ無言の凱旋をしたが、廿一日午後一時から自宅で告別式が營まれた、英靈は十疊の居間に安置され、しめやかな讀經にはじまり浦和市長、陸士第十六期生代表谷口中將、大野少將、靖安軍司令代理鈴木上校等の弔辭、治安部大臣于芷山上將その他日滿朝野の名士よりの弔電の披露あり、遺族、親戚および參列者の燒香があつて午後三時終つた、なほ遺骨は鄉里福島縣若松市東山村に埋葬される

國防献金 關東局扱ひ

△二百圓―撫順築窯△十六圓十七錢―同天生醫院從業員一同△百圓―同南滿火工品株式會社職員一同△百圓―同撫順質屋組合△百圓―同中島右伸△六十圓―同飯田獅三郎△百圓―同大井マサ△二十圓―岡鳳城奧野莊藏△二十圓―東金太郎△伊十郎△十五圓―子籠惣九郎△五圓―今井照文△三圓―平ツナ△五圓―近藤林藏△十圓―傳乘仁△二圓―橋野萬次郎△十圓―謝化東△十圓―姜子善△五圓―高壽山△三圓―中和福△三圓―李鳳來△二圓―趙增俊△二圓―孫鳴陽△五圓―王玉堂△二圓―慶△一圓―錦薺春△一圓―德生和△慶祥△一圓―双合園△一圓―福春△德興長△一圓―謙豐德△二圓―同慶豐源△一圓―日滿理髮店△一圓―恒成魚店△一圓―永遠興厚△一圓―天利公△一圓―中誠泰永△一圓―禮順源△一圓―振興東△一圓―天增茂△一圓―東永茂△一圓―聚盛長△一圓―百成時計店△一圓―福順金店△一圓―同勝恒△一圓―信昌德△二圓―永昌東△一圓―東來合△一圓―同興順△一圓―東義順△一圓―福生祥△一圓―興龍閣△一圓―聚香村△一圓―增記號△一圓―公玉合△茂△一圓―恩香居△一圓―東興△泰長△一圓―信永生△一圓―福順長△一圓―德同順泰△一圓―福順湧△一圓―永順東△一圓―永合商店△一圓―東興裕△一圓―廣成號△一圓―福泰△和盛△一圓―德興永△一圓―公合興△一圓―仁和永△一圓―福興盛△一圓―仁△宮家床△一圓―天與東△一圓―東增利△一圓―馬殿房△一圓―黃金谷△一圓―黃鳳翩△一圓―高古堂△一圓―天興池△一圓―孫翰龍△一圓―黃福英△二圓―王澤△高△二圓―泰昌△參圓―大成號△一圓―張寶亭△一圓―孟床福△一圓―廣△桂喜堂△一圓―王鄉堂△一圓―天和順△一圓―藥局△一圓―陳德俊△一圓―日滿△飯店△四圓―萬盛爐△一圓―義盛△二圓―戴家店△一圓―高俊九△一圓―仁壽醫院△一圓―盧崇品△一圓―尤春生△一圓―汪潤△民△一圓―田兆中△一圓―復聚興△二圓―賀漢章△二圓―金順絲廠△一圓―杜朝鳳△一圓―王永昌△一圓―遲鳳山△一圓―宋屯長△一圓―日屯長△一圓―上田勝喜△一圓―五川口鹿太郎△一圓―福順興△三太郎△二圓―古垣鶴光△一圓―柴田廣吉△一圓―藤本花春山△五圓―呂治忱△一圓―熊撫順滿鐵社員消費組合撫順支部從業員委託分配所員一同△五十八圓五錢―撫順窯業株式會社五十四圓七十錢―東ヶ岡工場內鮮滿從業員有志△五十圓―同酒井肇△三十圓―同乾敏子、乾宏子△三十圓―同乾俊郎△三圓―同小堀多一郎△三十圓―同水野忠秀

競馬
けふ旗日に惠まれてファン沸返らう
秋競馬第三次二日目のレース

新京競馬第三次第二日目は秋季皇靈祭の旗日にめぐまれ秋は競馬からのスローガンにファン揃つていよ／＼今日から廿三、廿四、廿五、廿六日の四日間に亘つて開催される、即ち第三次レースの白熱的大競馬がこゝに集中して豪華な場面を展開しようとするのである、初日競馬にははしなくもヒーローンが落ち、ダークホース鼻の差蹄で榮冠に輝く等スピード工作を許さぬ競馬の胸中に接したきものである、第二日目は再び前半の好レースに番狂せを豫想されるが本社は懸命の努力を以つて讀者ファンの爲め例の通り勝馬豫想を提供することにするが負ける八十人側より勝つ二十人側になつて戴くことを希望する第二日目は單勝負一つもなく皆複式勝負になつてゐるので更に熱狂を是する事であらう

出馬及び勝馬豫想

▲第一抽古二、二〇〇
豫想 馬番號 馬名 重量 騎手
一 滿洲鶴 六〇 久保田
二 八萬 六〇 脇山
二着 三 赤穗 六六 內田
一着 四 第二三友 六〇 吉滿
穴 五 蘭花 七〇 久保

▲第二抽古障碍二、四〇〇
穴 一 惠七 六九 新原
二 觀雄 六三 吉滿
二着 三 一二三 六三 前田
一着 四 若駒 六〇 濱崎
五 壽 六四 甲斐（均）
六 北疆 六〇 高尾

▲第三抽古方變二、二〇〇
一 九千代山 六〇 上原口
二着 二 北龍 六六 吉滿
穴 三 公山 六三 落合
四 雲霞 七〇 松本
一着 五 甘王 六〇 甲斐（均）

▲第四秋抽二、二〇〇
一 弘洋 五九 內田
二 趙鵬程 五六 久保
二着 三 拉麗德 五九 久保田
四 紅燕 五七 甲斐（均）
一着 五 高風 六〇 田中
六 新朝風 五九 甲斐（啓）

▲第五新古外二、二〇〇
穴 一 新泉 五六 內田
二 英貴 七七 高尾
二着 三 銀嶺 六九 梶原
一着 四 美光 五五 吉滿
三着 五 新長 六三 松本
六 錦具 七九 新原
七 旭洋 七四 上原口
八 金翔 五六 甲斐（均）
九 醍瀧 五五 清水

▲第六抽古二、二〇〇
一 勝駒 六三 落合
穴 二 精養軒 六六 久保
二着 三 武勇 六三 甲斐（均）
四 朝日櫻 六四 久保田
一着 五 三治 六四 濱崎

▲第七秋抽二、〇〇〇
一 陸王 五五 梶原
二 玉飛 五五 谷尾
三 第三羽衣 五六 淸水
四 泉山 五七 新原
三着 五 金嵐 五六 甲斐（均）
穴 六 東駒 五五 高尾
七 新常陸 五三 甲斐（啓）
八 甲子 五六 田中
一着 九 日昇旗 六〇 久保田
十 新軍 五四 濱崎
十一 勇力 五五 久保
二着 十二 蕐王 五六 脇山
十三 菊香 五五 前田

▲第八抽古二、〇〇〇
一 菊勇 七〇 內田
二着 二 駒形 六〇 梶原
三着 三 公流 六〇 落合
四 金箔 五四 有吉
穴 五 蓼 六五 久保
六 北州 六六 松本
一着 七 新初音 五六 吉滿
八 奉天鮮勝 六〇 甲斐（均）
九 第二羽衣 五二 清水

▲第九抽古二、〇〇〇
穴 一 公武 六六 谷尾
二 秀輝 五九 脇山
三 矢鮮 六〇 松本
四 第二矢風 五四 清水
五 長春 六五 內田
六 常陸 六三 甲斐（均）
三着 七 新旭 六〇 久保田
八 公富 五六 落合
九 眞力 五五 上原口
一着 十 英新 六〇 新原
十一 舞鳥 六〇 有吉
二着 十二 櫻川 六〇 田中
十三 金大鵬 五四 前田

▲第十秋抽二、〇〇〇
一 光旭 五三 甲斐（啓）
二着 二 惠駒 五一 久保田
穴 三 新京豆 五四 上原口
四 玉浪 五六 內田
一着 五 大岩 五七 前田

▲第十一新古外方變二、二〇〇
二着 一 金英 五六 甲斐（均）
一着 二 一天 六〇 清水
三 横濱 六六 上原口
穴 四 海星 六三 久保
五 金進 六〇 久保田
六 雲祥 五五 谷尾

▲第十二抽古障碍二、四〇〇
一 滿鮮 六〇 內田
二 新松綠 五五 吉滿
三着 三 若月 六三 梶原
一着 四 舞姬 五九 新原
五 一貫 六〇 前田
穴 六 惠六 五六 久保田
七 奉天豐姬 六四 松本
二着 八 快快 六三 高尾

第二日目短評

▲第一レースは暫らく輕い跛蹄で馬房に呻吟してゐた第二三友の出場で豫想としてはこの馬の一とならう、故障も恢復してゐるが問題は攻馬の程度如何に係るがこの顏ぶれでは先づ狙つて差支はないと思ふ、次に二着爭ひとなるが、重量苦である蘭花、差のよい赤穗の喧嘩と見られる

▲第二レースの障碍は初日では快快に頭で負けてはゐるが、こゝの若駒は無敵と云つてよから、平場に於ては相當活躍してゐた、壽の活躍も期待されるが、一二三、惠七、を負かすには相當苦戰と見られよう

▲第三レースの方變では、初日に甘王が一本かぶりで第二春花に惜敗したがこゝの一着は動くまい、段々立直つて來た北龍の二着、公山の穴は決して見逃すことは出來まい

▲第四レースは高風、拉麗德の二四爭ひとなり外に穴馬と活躍すべき馬も見當らない

▲第五レースの新古外馬の九頭立では、美光の一は初日の脚から見て先づ動くまい一着狙ひとして銀嶺、新長、新泉となるが二、二〇〇米だけに新泉の差脚には興味ある期待をかけられる、外に醍瀧、立直つて居れば金翔邊りも單としては到底むつかしいが複としては棄てがたいところがある

▲第六レースは出走馬は少いが同格馬揃ひで興味あるレースを展開しよう、武勇の一も至當の線に思はれるがこの馬は割合にムラキある馬で、狙ひ憎いところがある、從つてこゝでは好記錄を保持してゐる三治は初日の足から見ても先づ本レースの第一候補馬と云へよう、前季優勝の四着に來てゐる精養軒邊りが最も有力なる穴馬と見られる

▲第七レースは日昇旗、蕐王の一着爭ひとなり相當人氣を掴り入賞圈內として、泉山金嵐となり他に有力なる穴馬として甲子、玉飛が居る出走馬が多いだけ波瀾萬丈が豫想される

▲第八レース、こゝでは順次好調に向ひつゝある新初音は最有力候補として擧げられるが前記初日に强豪を一蹴して高配當をもつて勝を得た駒形も對抗馬として遜色あるまい、豫想には菊勇の三となつてゐるが穴馬の金箔が初日だけに相當注目されはしまいか

▲第九レースは大體に於て豫想通りに思はれるが付け加へて置きたい事は充分なるトレーニングが出來てゐれば櫻川は面白くもあり、穴馬には公武以外に英新を忘れてはならない

▲第十レース、前季から以前にかけての成績から云へば大岩の一は置いたものを取る樣であるが、馬格からしても近時益々好調を示してゐる惠駒のラストの勝負が見物であらう

▲第十二レースは本日最後のレースで初日には賽玉に首をもつて惜敗した快快の二は至當の線に思はれるが四〇〇米では力量、飛越とは云へ、舞姬を再度倒すことは至難であらう、他に單穴として新參加馬一貫に期待されよう

あすのラヂオ

朝
六、二五 ニュース（東京）
六、三〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
六、五〇 初等滿洲語講座（大連） 講師 秩父固太郎
七、一五 朝の音樂
七、四五 建國體操（大連）
八、〇〇 氣象通報
九、〇五 經濟市況（東京）
九、三〇 家庭講座（哈爾濱） お母樣方の爲に 哈爾濱桃山小學校訓導 中村純孝
一〇、二〇 料理獻立
一〇、三〇 家庭メモ
一〇、四〇 經濟市況（大連・新京）
一一、三五 經濟市況（大連）
一一、四〇 經濟市況（東京）
一一、五九 時報（東京）

晝
〇、〇五 晝の演藝 輕音樂 アッコーディオン 赤井畑逸夫 ギター 岸野清重
一、マ 赤井畑逸夫編曲
二、海に來れ（ナポリ名歌） 赤井畑逸夫編曲
三、東京ラプソディ 古賀政男作曲
四、花賣娘 赤井畑逸夫編曲
五、山は夕燒 田村しげる作詞
六、黃昏 赤井畑逸夫編曲
〇、三〇 ニュース（東京・新京）
一、〇〇 經濟市況（大連・新京）
二、二〇 競馬實況（新京賽馬場より中繼）
三、〇〇 經濟市況（大連・新京）
三、四〇 經濟市況（東京）
四、〇〇 ニュース（新京・新京）
四、三〇 經濟市況（大連・新京）
四、三五 天氣概況 競馬を中斷す
五、二〇 ニュース（鮮語） 婦人講座 婦人の美容法（二）（鮮語） 李台南

夜
六、〇〇 子供の時間（大連） ハーモニカ合奏 大連朝日小學校ハーモニカバンド 指揮 信川寶 一、雨降りお月さん 二、背くらべ 三、赤い靴 四、鳥籠 五、分列式行進曲 六、軍艦行進曲
六、二〇 コドモの新聞（東京） 村岡花子
六、二五 商業常識講座 新京商業學校敎頭 原島省吾
七、〇〇 ニュース（東京） ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇 國民協力講演第三日（新京） 國民精神總動員に際して 一、工學博士 加茂正雄 二、法學博士 田中穗積
八、〇〇 管絃樂（東京） 協奏曲ハ長調作品三十二ブリングスハイム作曲 日本放送交響樂團 指揮 クラウス・プリングスハイム
八、三〇 浪花節（東京） 支那事變應召美談三部作 本田哲作 京山華千代
九、〇〇 時事解說（東京）
九、三〇 時報・ニュース（東京） 氣象通報・ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
一〇、一〇 ニュース再放送
一〇、三〇 北滿の時間（哈爾濱）
一一、〇〇 滿語ニュース・講演・音樂
アナウンサー 佐藤（朝） 宮岡（晝） 上森（夜）

家庭

お孃さん方よ！ 慌てゝコンパクトを お出しにならぬでも宜しい

スターは どこに眼を付ける？

女のスンナリした脚に男は先づ目をつけるし女は男のガッチリとした逞しい肩に先づ目を惹かれると西洋では云はれてゐる。だが銀幕のスタアの一群を標準にとつて見ると、脚や肩などよりも最初の一瞥にはもつと興味を惹きつけられるものが色々と他に澤山あることが判るものである。

『私は先づ第一にその人の口を見るのです』と云ふのは銀幕の

□……歌姫 ジヤネット・マクドナルドなのである『その人の唇を見ますと、男の人でも女の人でも、大抵その性格が判ります。悪い性質か、面白い性質か、悲觀的か、厭世家か。ユーモアのセンスを持つてゐるか、其の人の唇が實によくそれを表現してゐると思ひます』

即ち、マクドナルドのこれは彼女が聲樂家であるだけに大變面白いではないか。それが彼女の良き共演者として名コンビと謳はれてゐるネルソン・エデイとなると、最初に見るのは其の人の眼だと云つてゐるのである『眼は其の人の性格を反映する鏡です。此の鏡を通じてはそれ〳〵の性質を隱しこりすることは誰だつて絶對に出來ることではありません』自分がタップ・ダンスの名人であるだけにエリノア・ポウエルはどうしても先づ第一に足に注意しないでは居られないと云つてゐるのも一興である。

『ダンサーとしての習慣の力からでもありませうが此の人はよい踊り手になれるかどうかと必らず其の脚や足先に視線が行つてしまふのです』と彼女は述べてゐる。

伊達男ウイリアム・ポウエルも先づ一番下の方に目をつける組なのである『其人の靴を一目見さへすれば、それがどんなタイプの人であるか、直ぐ呑み込んでしまふことが出來ます。足にピッタリと合つた型の靴をよく手入れをしてはいてゐる人であつたら、其人は必らず全體の服裝もキチンとしてゐるのが常です』穿き物や下着に寧ろ贅を盡くす心意氣の江戸ッ子連にヤンヤと云はれさうな粋なビル・ポウエルではある。彼と何や彼と噂されたまゝ最近死んだプラチナ・ブロンドのジーン・ハーロウは最初に着物を見ると云ふが、その眞意は次の如くであるから甚だ結構である『その人の着物によつて、その人の趣味がわかります。贅澤、氣輕、多彩、地味等々着物程よくその人の趣味を表現してゐるものはないでせうと私は思ひます。

□……但し 與々もお斷りして置きたいのは私は彼等がどんなものを着てゐるかを見るのでは決してない事です。彼等が如何に着こなしてゐるかを私は見るのです。彼等の着てゐる着物の値段の高下によつてその人の價値を判斷するのは、大變よくないことだと思ひます』

クラーク・ゲーブルの人間觀は一寸突飛である。そして如何にもゲーブルらしい『人々がどんな歩き方をするかをざつと觀察してゐるのが私には面白くてたまらないのだ。セカ〳〵歩く人もあればユックリと歩く人もある。まるで芝るやうに歩いて行く人があるかと思ふと、ピョン〳〵彈むやうに歩く人もあり、各人各様で全く愉快になつて來る。その人の性格が色々と歩き方にも出てゐるものだ』

ゲーブルと並んで人氣を保持してゐる美男ロバート・テーラーは次の如し（お孃さん方よ、何も急に慌てゝコンパクトをお出しにならないでもよろしい）『相手が男の場合私は先づ其人のタイを眺めますが女の人だと、身につけた花だとかブローチだとか兎に角一寸した身の飾りに最初目をつけます。それには別にどう云ふ原因も根據もないのですがその人の趣味であり性格であるところの片鱗が有りのまゝに出てゐるのが、多分私の興味をそゝるんぢやないかと思ひます』

雌伏十年、磨き込んだ藝に今は確固不動の人氣を掴んだマーナ・ロイは、最初頭の髪に注目するのだと云つてゐる『顔色、目鼻立ち、輪廓などは今更變へようにも變へられないでせう。ですからその變へたいと云ふ我儘な慾望を、人々は頭髪の上に表現しようと致します。髪ならば刈込や鏝の力でどうにでも型が變へられますし、染めれば色でさへも全然變へることが出來るのですものだからさう云つた點で

□……頭髪 が私の注意を最も惹くのだと思ひます。女のかたが髪にどんな手入れをなさつてゐるか、男の人が頭髪をどんな櫛けづり方をしていらつしやるか、それを一々見るのが私は大好きなのです』

『ジョニイ・ターザン・ワイズミューラーの良き相手役として可憐な健康美を誇つてゐるモーリン・オサリヴアンの目のつけどころは又如何にも彼女らしい面白さを持つて居る

『私が一番氣をつけるのはその人の歯で御座います。歯並びの揃つた輝いた美くしい歯を見ますと大變愉快に存じます。歯はその人が清潔と云ふ事に對して關心を持つてゐるかゐないかを最も端的に示すものではないでせうか』

新進のジユリー・ヘインドは顔そのものと顔色を最初に見るのださうである『女の人でしたら肌の手入れとお化粧の仕方、男の人でしたら髪剃りが行き屆いてゐるかどうかを眞先に見る事に致してます』

今賣出しのジエームス・スチユアートは第一番にその人の全體の様子に目をつけるのだと告白してゐる『立派な姿をした女の人でしたら矢張り此の人はお顔も美しいに違ひありません。顔ばかりが如何に美しくたつて、からだ

□……全体 の格好が悪いのは御免を蒙り度いのです。そして男の人の場合は、其の人の肩や腕の素晴らしく立派な筋肉を讃美鑑賞するのが常です』

斯くの如く、スタアによつて色々と目のつけどころがそれ〳〵違つてゐる。そして、それが各スタア達の性格を或る程度まで表現して居るのが、なか〳〵興味深い點ではあるまいか。

ラヂオ けふの番組

〔M・T・C・Y 新京放送局 廿一日（火曜日）〕

●朝●

秋季皇靈祭

六、二五ニユース（東京）

六、三〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）

八、〇〇氣象通報

八、〇五朝の音樂（大連）

九、三〇子供の時間（長崎、福岡、小倉）ラヂオ日本見物（第九回） 北九州 AGコドモ會 LKコドモ會 SKコドモ會

一〇、〇〇記念講演（東京）皇靈祭と國民の覺悟 文學博士 山本信哉

一〇、三〇講演（鹿兒島）西郷南州翁の逸話 飯牟禮實義

一一、〇〇彼岸會法要（東京）『臨濟宗圓覺寺派本山圓覺寺より中繼』 導師管長 古川堯道

●晝●

一一、四〇經濟市況（東京）

一一、五九時報（東京）

〇、三〇ニユース（東京・新京）

一、〇〇雅樂（東京） 宮內省樂部 一、越天樂 外

一、二五佛教音樂（東京） 一、歸依三寶 純正調オルガン獨奏 小番由喜子 外 佛教音樂協會合唱團 指揮 秋月直胤

一、四五尺八（大阪） 一、月下の陣・外 上田芳憧

二、〇〇青年講談の午後 一、荒茶の場 寶井馬琴 二、柳田の勘忍袋 一龍齋貞鏡

●夜●

四、〇〇ニユース（東京、新京）

四、三〇天氣概況

四、三五競馬實況『新京賽馬場より中繼』

六、〇〇子供の時間（東京）歌物語 喇叭の響 谷天朗 外

六、二五コドモの新聞（東京） 村岡花子

七、〇〇ニユース（東京） ニユース・告知事項・番組豫告（新京）

七、三〇國民協力週間第二日（東京） 愛國文樂の夕（東京）

八、〇〇物語 カレーの市民 ゲオルク・カイザー作 汐見洋

八、三〇朗詠 ダヌンチオ詩抄 東山千榮子 愛國の詩

八、四五朗讀 日本外史卷五 楠氏湊川―四條畷 法本義弘

八、五五ラヂオドラマ 乃木將軍 武者小路實篤作 加藤精一 外大ぜい

九、三〇時報ニユース（東京） 氣象通報・ニユース・告知事項・番組豫告（新京）

一〇、一〇ニユース再放送（哈爾濱）

一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）

一一、〇〇滿語ニユース・講演・音樂

アナウンサー 上森（朝） 佐藤（晝） 宮岡（夜）

愛國文學の夕 後八・〇〇 東京から

物語 公子ホンブルク △……汐見洋

原作 ハインリツヒ・フオン・クライスト
脚色 北村喜八
作曲 飯田信夫

ハインリツヒ・フオン・クライスト（一七七七年―一八一一年）はドイツの愛國詩人であつて、ブランデンブルク州のフランクフルトに生れ、プロシヤ貴族の家柄で祖先に多くの有名な武將を出し、プロシヤ聯隊に入つて少尉にまで昇進してゐる。後プロシヤがナポレオンの侵略に會ふや祖國の爲めに起つて愛國運動をおこしてゐる作家としてのクライストは愛國主義者であり、寫實的な傾向をもち、ドイツの最大戲曲家の一人に數へられてゐる。喜劇「毀れた甕」をはじめ「ヘルマンの戰」「ペンテジレア」「公子ホンブルク」などがある。「公子ホンブルク」は五幕からなり、作者の最後の作であつて歷史上有名なフエーアベルリンの戰を背景にドイツ軍人氣質を描いた愛國劇でドイツ古典の傑作に數へられてゐる。〇〇〇〇〇〇〇〇

獨逸の一州ブランデンブルグとスウエーデンとの一六七五年のフエーアベルリンの戰ひでブランデンブルク選擧侯の麾下「ホンブルク公子」は目覺ましい功を立てた〃けれどもその軍功は侯が前日命令した策戰プランに違犯しており軍則違反のために公子は武裝を解除され監禁の身となる。ところに侯の姫ナタリヤ姫や公子の楯の各將士やの同情が翕然と集まるけれど侯は何故か公子に死刑の宣告を下す。下された公子は戰場で華々しく戰死するは男子一生の願ひとするも徒らに死刑されるは不名譽至極の犬死なりとしてはじめは取り亂すが沈思の後宣告を下した侯の大根の肚のうちを認知し「軍則違反のため死刑を認めそれに服するや否や」の侯の申問狀にハツキリと肯定の返答をなす、とゝもに絶對なり、國家の掟は君王もこれを如何ともなし得ぬ……公子はさう考へたのだ。

やがて公子の死刑の時となつたが〃既に義務と服從とを意識した公子を、誰が死刑をなし得やう。かくて公子の死の瞬間は、祖國のための勇ましい出陣の瞬間に急變し公子も、それを戴く各將士も祖國を守れ、祖國のために戰へと絶叫する。

朗詠 ダヌンチオ詩抄 東山千榮子

ガブリエーレ・ダヌンチオ作 下位春吉譯

……東山千榮子……

「カルナーロの曲」

我等、數は三十、運命はたゞ一つ、「死の神」を加ふれば正に三十一
エイヤ！「死の神」よ、アララ！
我等、數は三十、身を委ぬるは三隻の糗糓小舟
甲板に張りし三枚の板の上ぞ
その膽は堅く、その心臓は堅く、その皮膚は堅く、その額は堅し、手は機械の如く、腕は高鳴る「死の神」も肩おし並べて
エイヤ！カルナーロの肉よ
アララー！
三色の護符に身を淨めて
我等皆、祓拂ひせり
腫れたゞれたる傷口の如
血膿の紅は燒け沸り
腐り行く綠は
肉裂く痛みを强うす
エイヤ！カルナーロの鹽よ
！アララー！
我等三十人皆還るべし、然らずば誰れ一人も還らじ
三十人の一人も生きて還らずとも三十一人の「死の神」は還るべし
「死の神」を恐るゝ我等ならじ長楚飽くなき海原のうねに「死の神」の骨の手に掴んで、いざ英雄の種子を蒔け
エイヤ！カルナーロの底よ、アララー！
げに「死の神」こそは還れ、英雄の種子を骨の手に掴んで……
永劫に勞れを知らぬ「死の神」はその手の種子を千金に賣れよ
戰ひの勝敗を商品として賣買する國
羅刹の帝王が勝敗の價格の取引をなす國に……
エイヤ！カルナーロの涙よ
アララー！ ―以下略―

朗讀 日本外史 △……法本義弘

（卷之五楠氏自湊川之戰之條至四條畷戰之條）

日本外史は賴山陽の著二十二卷十二冊、文政十二年刊行されたものであるが、全編を貫くものは烈々たる尊王賤覇の大精神であつて、この書世に行はれ、爲に明治維新の大業に參畫した人々をして尊王思想を奮起せしめたのである。朗讀の法本義弘氏は大東文化學院教授で朗讀に當つては耳によつて理解し易からしめんがために便宜音讀すべきを訓讀に從ひ或は當年翌年とあるを何々年としたのである。

足利尊氏は一度西に逃れたが再び兵を催して上ると聞き、楠正成は征途櫻井の驛に一子正行と訣別をなし寡兵を率ゐて兵庫の湊川に陣し邀へうつことになつたそして少數の兵力を以て能く大軍をなやましたが、遂に衆寡敵せず弟正季と民舍に入つて互ひに七度人間に生れて國賊を亡さんことを誓つてさし違へた。

楠正行は父の遺戒をよく守り長ずるに及んで囑を受けて尊氏征討の軍を起して、尊氏大いに懼れ二十餘州の兵を發し高師直を將として撃たしめた。正行吉野の行宮に詣つて出陣し一度は師直の首を擧げたと思はれたが僞りであると知り更に進んで師直に數歩のところまで及んだが力盡きて二十二才にて死した。然し楠氏の忠魂は永に傳へて後回天の事業の原動となる一節。

ラヂオドラマ 乃木將軍 ▲…加藤精一 外

△△…明治三十七年……日露爭鬪なる頃難攻不落を誇る旅順要塞は忠勇無比の皇軍が肉彈につぐ肉彈をもつてしても容易にこれを陷落することは出來なかつた。しかも有史以來の大航海をつゞけてバルチツク艦隊はクロンスタツト軍港を出發、捲土重來の勢鋭く極東に迫つてゐる。旅順攻擊軍を率ゐる乃木將軍の慘憺たる苦心は筆紙に盡し難いものであつた。內地の山縣元帥からの激勵の電報を受取つた時の將軍の心はいかばかりであつたであらう。最愛の令息が壯烈な戰死を遂げられても將軍はそれよりも多數の子弟を失つたことをその父兄に謝するのみであつた。

△△…やがて、忠勇なる皇軍はつひに旅順口を陷落せしめることが出來た。敵將ステツセル以下は捕虜となつた。水師營に於て記念すべき乃木、ステツセル兩將軍の會見が行はれた。敗れたりと雖も猛將ステツセルは、皇軍の勇猛果敢をしきりに賞揚してやまないのであつた……。

佛教音樂 後一・二五（東京）

合唱 佛教音樂協會合唱團
ソプラノ獨唱 津ノ木千鶴子
バス獨唱 鷲崎良三
ピアノ伴奏 渡邊千世
指揮 秋月直胤
純正調オルガン獨奏 小番由喜子

一、純正調オルガン獨奏
歸依三寶（本居長豫作曲）
佛、法、僧を三寶と云ふ。此の三寶に歸依する眞情をオルガン曲に作曲して其の意味を表はしたもの。

二、混聲合唱佛教徒の歌 小林一郎作詞 山田耕作作曲

一つ心に 打仰ぐ 佛の光 吾等を照す 淨き光の中に立つ 此の悦びを 共に歌はむ
一つ心に 稱へあふ佛の惠み 吾等を包む 深き惠みの中に住む此の悦びを共に語らむ
一つ心に 賴みあふ佛の力 吾等に宿る 永久の力に 護らる此の悦びを共に傳へむ
一つ心に 集ひ來し 吾等の國は佛のみ國 照し合ひたる誠心の此の悦びは長久に盡きせじ

三、ソプラノ獨唱

（イ）人の世 秋野孝道作詞 梁田貞作曲
かくて住む世をうき草の、流れ流れてよるべなく、はかなきものと誰がいひし
見ずや眞如の月かげは、塵も止めず其のまゝに、流轉の波にすむさまを

（ロ）法華經壽量品（山田耕作作曲）
峰の松風溪河の、水の響きも御佛の、御法のこゑと聞きつるを

其一 あまのはら（烏丸光廣作詞）
あまのはら富士の高嶺のちりひぢもかずをつく…とをしれ

其二 よしのやま
よしの山奥に心の…ちる花もなし咲く枝…

其三 入る月を（藤原高遠）
入る月をしたふ心の…らばふたゝびてらす…てまし

四、混聲合唱 大寺の 信時潔作曲
大寺の香の煙はほそく…にのぼりてあまぐも…まぐもとなる

五、バス獨唱
（イ）いざ吾等 四方田… 木村…
曉の鐘は高鳴り、朝…かゞやく、いざ吾等…ざめん人の世の朝
萬象の綠萌え立ち…匂たゞよふ、いざ吾等…勵まん人の世の春
天地の命は永く、金…なぎる、いざ吾等…ん御佛の跡

（ロ）精進 澁谷… 山田…
人の身ながら天地の…露にうるほひて、御…ひつゝ、生きて行か…かに。
小さき身ながら御佛…高く美はしき、御法…きつゝ、生きて行か…かに

六、混聲合唱 甲斐の黒駒 三宅… 弘田龍太郎作曲
高光る太子のいで立ち…きは遠し
曉の雲路をふみて黒…みは輕し
朝風にいなゝく駒…て天地どよむ
…みあとべにわれら…空に富士をも越えむ
うつせみの目にこそ…こしへにみゆきはや
天渡るひづめの音に…ましひさめよ
ひんがしの海いま明…かなる國原さやけ
人の世の光と高く大…げて行かむ

料理獻立

野菜の磯邊揚げ

明日は秋のお彼岸のお中日に當ります。この頃に相應はしい野菜料理を申上げませう。もし固くお精進に遊ばす方はこの揚げ油を豚の生脂でなく胡麻油にでもなさればよろしうございます。

【材料】（五人前）

海苔 五枚
人參 一本
長葱 五本
生姜 少々
鷄卵 一ケ分の白身
水 三勺
片栗粉 大匙山三杯
食鹽 茶匙山一杯
調味料 茶匙半杯
豚の生脂 百匁

生脂から脂をとり胡麻油を少しまぜた油で野菜のせん切に生姜のみじん切片栗粉をかけて海苔で巻き衣をつけて揚げます。

關東軍恤兵献金

百圓―奉天英昌阿△五圓―安東昭和普通學校同窓生△十圓―同大和校同窓生△三十圓―奉天金國鷲△七十五圓八十五錢―同朝鮮耶蘇教長老會山城鎭教會教友一同△二圓八十二錢―同阿部やえ子△五十七圓―同直隸會館代表曹主堂△三百六十三圓四錢―同皇姑屯保事務所△五百圓―同造幣廠職員一同△四百三十六圓五錢―同滿洲伊斯蘭協會奉天分會一同△二十一圓二十錢―同天理教一如會奉天分會△五圓六十八錢―鞍山富士小學校鈴木嗣子外三名△二十三圓五十錢―同陳賓亭△三圓四十錢―千山―西安炭鑛第五號劉德玉△三百圓―奉天金昌鍋△四十四圓二十八錢―鞍山川畑ヨシ子外一名△四十圓―同青年學校職員生徒一同△百二十四圓六十錢―奉天花園鐵路學院學生一同△三十圓―同生駒良知△二百圓―同曙湯福堂△百七十六圓十五錢―新京三曲各流聯合會△五十圓―同アウエチシヤン△三圓卅錢―新京櫻木小學校木千枝△廿圓―新京大岩佐造外一名△五圓―吉林崔玉卅八圓―錦州天理教一如會錦州支會員一同△廿八圓―安東省立兩級中學校職員一同△八圓―延吉朴千東以下七名△五十圓―同在吉林滿鮮坑木滿人社員一同△卅三圓廿二錢―吉林神奈川縣人會△十五圓五十錢―石建坪月晴社白龍坪兩級學校職員及生徒一同△五圓―奉天岩佐彌定△同―岩佐邦子△五十圓―同齋藤町市場組合△一同△二圓―同匿名△八十四圓九十錢―同教化滿洲國々婦教化分會一同△二十八圓五錢―吉林樺東保甲事務所街商號一同△三十一圓四十七錢―范家屯尋常小學校占田千代錦子外十九名△十一圓七十錢―錦州省立錦山初級中學校職員生徒一同△百三十圓二十七錢―滿洲南縣公署職員一同△二十錢―滿洲里檢疾所崔德寛△二十圓―同金石麟△一圓―雞鳴△十圓―清原普通學校職員生徒代表金喆周△廿圓―安東詠歌講代表辻與七△十圓―同紀雲龍△一圓―同岸田學△九圓卅錢―同栗島とみ子△百圓―營口國際運輸一寸木政藏外社員一同△九圓卅二錢―安東高等女學校生徒一同△五百圓―安東伊藤勘三△三圓八十錢―同大和小學校柴橋種廣外一名△二百圓―安東木ノ瀨長次郎△五十圓―同木ノ瀨方仲居藝妓一同△七十七圓―鞍山昭和會婦人三百名外三圓五十三錢―同中村貞子△一名△百圓―安東尾崎長之助△四百廿圓―同安東造紙股份有限公司△五圓―臨江天野ウメ子△卅錢―鞍山加賀美研△二圓九錢―同黒澤千鶴子△五圓五十錢―同西浦藤吉△二圓―立山、原口トキ△五圓―山中里周城△五十圓―同張宗田△四千圓―乃至第一協特工作本部總理第一乃至第三班△一千四十二圓九十七錢―通化縣城商務會會長戰慶吉以下一千二十名△十圓―同楊繼武外一名△百五十五圓五十錢―同黨德三以下百七十三名△二十二圓十錢―同海老暢啓以下四名百圓―營口尾石剛毅△三百十圓―同潘傑臣外五名△五十二圓―同横濱正金支店一同△十六圓―同久保三郎外十三名△百五十圓―營口水産公司一同△百圓―同藏子耕△百圓―同劉秉誠△中銀支行一同△百圓―同商業銀行員△百二十一錢―同立花芳藏△五十八圓二十一錢―同岡田耕△十圓―同鈴木誠一△三十圓―同店員一同△六十三錢―營口尋常高等小學校自治會員△二五七名△五十圓―同大通輪船公司△五十圓―安東劉根植△十錢―同甲賀和彥△四十圓―同安東電業支店營業係員△十七圓―奉天內尾兼治外廿一名△百圓―安東館內天草郡人會一同△百圓―營口程宗華外廿七名△三十圓―同秋山九八郎外八名△一圓―奉天安河內綠同眞△二十圓―同三共販賣會社一同△二千圓―同世界紅卍字會奉天分會一同△五圓―營口石田幸子△同田中善次△―同陳錫徽△六圓―同郭論三△二百圓―同夏蘭蓀外十名△五十圓―同古川善太郎外六名△百三十一圓五錢―同老爺關公設市場組合員一同△千圓四圓―同紅卍字會員一同△百二十圓二十錢―奉天高松豊△五十錢―營口日滿商事出張員一同△二十七錢―粟林不二夫△五十五錢―奉天錢三十―同小笠原保△三百九十圓三十錢―同大日本婦人會西安分會△千四百十四圓四十六錢―同奉天第一中學校學友會△十四圓二十七錢―同△七十二錢―同田原精一△三圓十五錢―同武田富士夫外一名

講談社の繪本（九月下旬發賣）

◇九月下旬發賣の講談社の繪本は「忠勇美談」「同…」「漫畫と物知り」の三…よつて子供の讀物と…繪本としても美事な…

◇「忠勇美談」（四…は日清、日露役以後…の事變までに皇軍勇…輝くうちから、特に…のを抽き出したもの…變には、特に末尾に…ジを設けて、子供…助けてゐる。

◇美談に富む…がからして、…物語となつて…示されることと…一層感激の新…く見出され…事變を正しく…るためにも、…の至誠をその…けるのにも、…ずるものと云…繪本と云つて…である。

◇「同新丸」…施長春畫伯の…氏の解説文と…ながら清新な…

◇他の一冊…（三十五錢）…示す通りであ…敢て子供のた…ない。誰にも…識を養はせて…

学芸

文藝時評から 滿人

秋螢・大内隆雄譯

（以下は「新青年」九月十日號所載「滿洲創作界小觀」を抄記したものである」

疑ひも無く、滿洲の創作界はもはや暗い薄霧の中から這ひ出して來て、今では明朗たる陽光を浴びるに至つてゐる

過去の作者は大ていは凡人を超えた敏感さを持つてゐて晝間一幕の社會の不平事を見掛けると、早速涙を流して書き出すといふ風で、一つの事件の因果に對して色々考へるといふ事もなく、ただ庸俗な經驗主義から出發して斷片的な現象、全體から切斷された現象を見たゞけであつた。當然に題材の處理についても理智と想像の裕爐に沿つてそれに截斷や補足を加へることを知らなかつたのである。こんな衰弱した作者が恰も荒い風の中の衰草のやうに社會環境に隨つてひろがつてゐたのである。假りに彼等の作品が僥倖にも若干の讀者の涙を呼び得たとしても、それは作者としてはペンを擱いたら直ぐ涙も乾いてしまひ、讀者としては本を手放したら直ぐ涙も乾いてしまふ、悲しく感じた事實は忘却の彼方に抛られてしまふといつたものであつた。

◇

一歩を進めた作者は、これに對して叛革を行つたが、それは機械的な唯物主義の態度であつた。これはもとより經驗主義よりは勝つてゐた、そして複雜な現象間の必然關係を見るを得たが、しかし客觀的必然が人に對して加へる制限を見得ただけで、人の實踐が社會の發展に對してなす積極作用を完全に輕視してゐたその結果は唯物的定命主義となつてしまつた、表現が最も悪く行はれた場合には積極性を持つた作品にも「宣傳」の色彩をつけた。ただ現象間の矛盾關聯或ひは聯繫を把握してのみはじめて現象を透して現實を認識し、或る程度の暗示或ひは反映―社會の反映を得られたのである。

◇

近來の作者はすでに現實への路を邁進しやうとする企圖を持つてゐるものがある、彼等の作品はかの俗流的經驗主義でもなく、またかの機械的な唯物主義でもない。それらは僅かに消極方面の反映を表現し、靜止した現實を描寫しただけであつた。今や彼等は正確な觀點を把握し、一番の思惟想像を用ひて複雜な材料に缺けてゐるものを補ひ、それを完成した藝術の型につくり上げることをよく知つてゐる。近來の作品がすでに充分に社會性を持つてゐること、これは當然にみな彼等の嚴肅な實際生活を土台とし、高い宇宙觀を養つたことから來てゐるのである。

◇

最近出た「明明」第六期の創作特輯は、われわれに一個の朴實嚴肅な印象を與へた。その數人の作者は何れも文藝の園に於いて潛心工作した友人である。彼等は自己を誇らず、互ひに持ち上げることをしないが、それらの作物を見ると、沈滯した文壇に若干の波浪を起すものであると思はれる。過去數期にも常に數篇の優秀な作品はあつたが、それらは一般讀者に迎合せんとして內容に雜然たるものがありこの期の如く「純」ではなかつた。今や、我らのこの枯れた文藝の小川に、一瓢の水を加へる仕事はなされたと言ふべきであらう。

先づわれわれが最も優秀だと思ふのは、疑遲の「江風」である。これは松花江畔にある一漁村に於いて漁をもつて生活を維持してゐる夫妻の悲慘な境遇を表現したものである。これは當然に彼等二人のみに關はる問題ではない。我々はこの全漁村の運命と將來の動きを見得るのである。

「海漁」の價が廉いために彼等の毎日の勞苦の代價も僅かに食ふだけでいつぱいである。街で事件の主人公福子が連れの郭青山と生活の困難さを語り合ふ。それに彼には古い借金の重壓がある。作者はこの債權者を大いに力を入れて書いてゐる。その結果主人公の位置が奪はれてしまつたやうな結果を生じてゐる。だがこれらの缺點にも拘らず、全體的に見て優秀な作たることを失はない。

古丁の「暗」は現社會體制下に於いて、農村の所謂鄉紳が村民を迫害し蹂躪する事實を描いたもの、作者の簡潔な手法は大いに見るべきものがある。

小松の「夕刊的消息」も「江風」と似た題材を書いたもの。

徐萩の「雨夜」は憂鬱性の男女のめぐり合ひから注事の追憶を書いたもの、やゝ輕い田兵の「老師的威風」は一武師の徒弟に對する欺詐を書いて頗るうがつてゐる。雲影の「請老師」は幼稚である。

これまで幼稚淺薄と言はれてきた滿洲文壇も近來の作品を見るとさうは言へなくなつてゐることが判る。譯勒たる精神が見られるのである。

蘇々亭日錄

桃北好澄

一

或る老人が求婚廣告に「十七八才の少女を望む」と發表したときに、民衆は瞬時支那事變を忘れたに違ひない。彼等は唾棄し輕蔑し乍ら、つねに一方ではかゝるトピックに嚙りつくのである。

二

閑暇と富有の退屈から逃れる途はたつた一つ戀愛があるばかりである。ロミオ、トリスタン、シンプソン夫人ETC……古來の戀人を思ふがよい、彼等は閑であり過ぎた！

三

黄金と愛情を交換する事を汚辱となすのはこの時代にあて太だ顯著である、されば、此の老人の顏は恰も神と闘ふ賭博者の如く神秘的威嚴に滿ちたものであらう、何たるロマンチスト！

四

「彼女が私の前に現れる時には、私の敵はいつも此の世から一人殘らず消えていつた。私の心に斷される仁慈の焔がかつて私を登らせた人のすべてを許させた」

悲しみにみちたダンテのあの戀をこの「朝餐の獨裁者」に與へたいものではないか。

五

何故―戀愛を惹起さぬ前に醜聞を立てた正直で氣弱な老人に私はいま憐憫を感じ出したからである。雪白の頸と流るる如き垂れ髮を讃へた十四行詩を、此の老人が書かなかつたことは、ロマンチストの名のために今更に惜しむものである。

六

然し乍らこれはいらざる杞憂であらう、老人は易々と愛の女神を捕へるに相違ない。もし疑ふ者があるならば、餓鬼窟先生の左の一文に徵するがよい。

―女は情熱に騙られると、不思議にも少女らしい顏をするものである。尤もその情熱なるものはパラソルに對する情熱でも差支ない。

七

花顏の少女を擇ぶに必ずしも困難ではなからうと思ふ、但し老人の希望通りに此の小鳩らが「清貧」を好んでゐたかは保證の限りでない。（九、二一）

バクゲキ 職人的仕事

尾崎士郎の新講談

尾崎士郎の新講談「飛車角砂村の血煙り」なるものを讀んだ。（「日の出」十月號所載）

これは例の「人生劇場」の一部分を、講談の形式を借りて書き直したもの、尾崎が仲々の才人であることを示すものであつた。ばくち打ちが卑劣な事をした男の所に仕返しに行く話であるが、それには本牧の女が絡んだりして面白い物語ではあるのである。

だが此處では例の特徵のある尾崎の文體が消えてしまつて、單なる筋の面白さだけとなつてゐる。これでは作者の署名が違つてゐても別に不思議でない程度の仕事である。文學の上の才能を職人的な仕事におとした結末とも言へやう。（B・J）

國防献金川柳募集

時局多端の秋、國防献金の一端として又支那派遣皇軍將兵慰問の意味を以て左の通り國防献金川柳を募集致します

御賛同の上多數御投句下さいます樣茲に願ひ申上げます

△課題　支那派遣皇軍慰問の句

△締切　十月五日着便（一人一句吐）

△献金　投句者は十錢（二錢切手五枚）献金封入のこと

△慰問　集句は「長春」誌及新聞に發表すると共に印刷となし國防婦人會を經て慰問袋に封入支那派遣將兵に川柳慰問をなす（献金領收は發表を以て代へます）

△宛先　新京八島通り四六川柳國粹吟社「國防献金川柳」と表記せられたし

△新京圖書館月報（第十四號）木下助男「乾隆帝の新疆屯墾」K・N「滿洲國の民族」等の記事に新着圖書目錄を載せたもの（新京中央通三〇、新京圖書館）

△鵲（十七號）八木橋、松畑、小池、三好西原、瀧口、井上等の諸君の詩業を盛る（大連市須磨町五二、鵲發行所、二十錢）

△衛生事情滙報（十二號）一周年記念號として數氏の隨想を載せてゐる、その他ニュース、文獻抄など（新京西四馬路新市場西胡同一五衛生事情滙報會、十錢）

新刊紹介

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

日本一の編物附錄に戰爭讀物・結婚記事の大特輯・六大附錄がついて僅か七十錢

主婦之友 十月特大號

飛行機で戰地へ飛んだ吉屋信子女史

大判カード式大豪華附錄

流行の毛絲編

編物は斷然主婦之友が日本一!!

流行の粹を集めた百十種

流行の最新型日本一、配色の素晴らしさ日本一、子供物の多いこと日本一、編物大編目入り編方說明の親切さ日本一、便利な和服物の多いこと日本一、奉仕十年以上で經驗も信用も高いこと日本一です。

(第二附錄) 基礎編百種で上達自在

(第三附錄) 模樣編六十種で應用自在

特別附錄 戰地の勇士慰問の防寒物集

村雲尼公様の戰死軍人遺族淚の弔問

支那事變實錄大画報(櫻井少將)

これこそ後代に遺すべき支那事變戰史。櫻井少將の名解說入りで發表した愛國豪華繪卷の大特輯!!

世界大戰の慘禍を越えた外國大使夫人の體驗

德富蘇峰先生と石川社長の非常時局一問一答

出征軍人の生命保險はどうなるか

出征軍人の生命保險は取れるか。新契約はできるか。これを知らぬと大變な損・早く御覽ください

多勢の子供を抱へてゐる戰時の模範家計

戰爭が長びけば家計は益々苦しくなります。早くこの模範家計を御覽になれば物價高も絕對に安心

戰爭と貞操の危機(賀川豊彥)

空中戰の華!!山內中尉母堂の淚の忠誠

名作揃ひ大豪華小說陣

- 悲劇小說 禍福(菊池寬)
- 熱狂小說 妻の場合(吉屋信子)
- 感激小說 春園(橫光利一)
- 悲劇小說 子は誰のもの(竹田敏彥)
- 熱淚小說 緋の蜘蛛(片岡鐵兵)
- 評判小說 人肌觀音(小島政二郎)
- 感激小說 母戀鳥(吉川英治)
- 人氣小說 胡椒息子(獅子文六)
- 明朗小說 新婚三人脚(中野實)
- 寫眞小說 愛情の斬壕(鄉江文)

子供を産んだ經驗のある女博士ばかりで安產の秘法發表會

子持の女博士が初めて公開された丈夫な赤ちゃん安產法

現代結婚論 菊池寬

今までの戀愛と結婚論を痛烈に鉾王にあげて本當の結婚を教へた娘も妻も母も必讀すべき大名說!!

世界の花嫁候補生が結婚の理想を語る會

佐野・佐伯・佐分利・三人美男子一の花嫁偵察

轟夕起子が花嫁になるまでの化粧・着附の實演

流行の花嫁の化粧と着附を直ぐ應用できるやうに實演

堂々二百枚 主婦之友皇軍慰問特派員 吉屋信子女史 戰線熱血手記

見よ堂々二百枚!!文豪吉屋信子女史問題の現地通信 戰火の支那現地より全日本の同胞に訴へた文豪吉屋の大長篇現地特報!!本誌特派寫眞班撮影の大寫眞畫報と共に堂々誌界を壓する戰爭文學の最高峯!!

特別附錄 出征家族の救助案內

避難用の防毒面の作方

子供の秋の急性病の療法

大奉仕 七十錢 送料八錢

東京神田 振替東京一八〇 主婦之友社

近視は女兒に多い!

兩親は細心の注意を

學童に近視が多い！それは既に識者間の問題になつて居りますが最近市教育局の調査では都下小學兒童中近視は男兒廿三%女兒二十七%の多きに達し、國民保健上由々しき事實とされて居ります。

目の不健康が知性の發達、身心の發育に著るしい惡影響を及ぼす事實に鑑み、御家庭に於ても之が適切な處置を講じ、不斷の健眼工作、例へば眼科藥スマイルの如き優秀なる眼の保健劑を常用せしめ、眼の疲勞、僅かの眼の障碍も遲滯なく手當し、進んで眼の健康を確保せしめることが肝要であります。

近視のみでなく學校生活は結膜炎やトラホームに感染し易いものです！而も眼疾は直に腦力に影響し成績低下を招きます

從つて幼弱な學童には努めて眼の衞生に注意させ、外出、登校の前後には習慣的に眼科藥スマイルを點眼させるやう導いてやることが必要です。スマイルは眼科藥として優れた作用があり、シマズ、痛まず快よく眼內に浸透して、炎症、充血を去り、病菌を殺し、眼疾の治療と豫防に奏効します。又常用すれば視力を明快にし、眼の疲勞を醫やすと共に眼の健康を增進して、勉學の能率を向上せしめます。結膜炎やトラホームの治療にも極めて有効です。

醫學博士 中村榮先生
醫學博士 仁藤隆作先生
推奨

—快適な眼科治療劑—

スマイル

總代理店 株式會社 玉置商店 東京・大阪

(定價) 二十五錢・四十五錢・藥店百貨店藥品部にあり

新京家庭防護團 十月末迄に編成

各人各戸の自治組織完成へ 昨委員會で原案可決

家庭防護團の編成を主題とせる第二回新京防護委員會は二十二日午後一時から滿鐵新京支社三階大會議室で開催、出席者小松原防衛司令官を始め滿鐵支社菅野地方課長、特別市公署徐市長、關屋副市長、日滿警察代表、各防護團幹部、協和會吉田首都本部事務長等五十餘名にて委員長徐紹卿氏の挨拶があり直ちに議事に入り豫算審議異議なく原案を可決ついで本委員會の主題たる新京家庭防護團の編成に就き協議に入つた、即ち都市の防空防護の基礎はその最少單位たる各人各戸にあつて防護の細胞組織を以つて市民の自重心を誘發し自發的に防護自治の精神を發揮せしめ防護團其他を煩はすことなく各々積極的に行動し近隣相扶け完全なる自治防護をなすことは非常時に於いて緊要なることであるといふことに意見一致原案を可決し新京署長、滿鐵支社地方課長聯合町内會長、首都警察廳副總監、特別市副市長、協和會首都本部事務長、特別市聯合町内會長等を編成委員にあげ遲くも十月末日頃までに編成することになつた

然してその編成は同一番地内にある隊員或は一地域内の若干の隊員を以つて組織し町内會長並に警察官吏派出所員の推薦したるものを組長に充て事業としては隊員の訓練、隊員に對する講習各家庭自治防空方法の研究並に指導、各家庭の燈火管制防火、防毒、其他自治防空に要する器材の整備點檢、防護團に對する後援並に慰問、防護團員の推薦等を行ふ筈である

指名窃盗犯捕る

本籍佐賀縣杵島郡武内村大字黒牟田江口象秋（二五）は本年三月頃から朝日通滿洲公司山本一郎氏方に寄食中同居の同店員四、五名の所持品、現金等再三に亘り約三百餘圓を窃取し競馬に費消してゐたが悪事發覺を恐れ去月卅日家人の風呂に入つた隙に乘じ店の金四百九十圓を窃取逃走姿を晦し以來指名犯人として手配してゐる事實と突き止めた新京署の電報手配により去る十八日奉天十間房朝鮮料理店に投宿中を逮捕された、江口は奉天に於て大山政一郎と僞名し自動車學校に通學しつゝあつた尚身柄は二十二日新京署に引渡した

新京電氣工事組合 陸海軍へ献金

ほんの微意ですと本社へ寄託

市内朝日通り滿洲電氣土木合資會社新京支店支配人籠谷保氏、吉野町一丁目坂本電氣商會主坂本惠二氏は新京電氣工事組合の組合長副組合長として二十二日本社を訪ひ同組合からの皇軍慰問金として關東軍司令部へ金二百圓、駐滿海軍部へ金百圓を寄託した、籠谷組合長は甚だ輕少ですが組合員二十三名の微意を表したいのです、何分にも組合が設立されて間もなく基金等も乏しく思ふやうにもまゐりません、勿論これを以て義務を果したなどゝは考へて居りません、聖戰は相當長引くでせうから、それに對する覺悟も申合せてゐる樣な次第で、取りあへず皇軍に感謝の意を表したく云々と語つてゐた

張大臣、丁鑑修氏から

ハンデ庭球にカップ寄贈

『鍛へよ心身』をモットーに本社が主催して目下開催中の準硬球野球大會、新日ハンデキャップトーナメントは銃後青年の意氣と餘裕を示し奮戰が續けられて居るが本社の此主旨に贊同し「スポーツによる鍛練」奬勵のため張司法部大臣並に丁鑑修氏は新日ハンデキャップトーナメント・シングルス、ダブルス優勝者の爲めに大カップを寄贈され、また準硬球野球大會の優勝旗も内地より到着し共に第一回の榮冠を飾ることになつたがこの名譽ある優勝盃、優勝旗は何れの手に獲得されるか興味はいやが上に増して居る【寫眞は張司法部大臣盃（下）丁鑑修盃（上二つ）並に優勝旗】

詔書奉戴に關する國務院訓令

去る十八日時局に關する詔書渙發されたのに關し張國務總理は二十一日附次の國務院訓令を發し各官署が擧式等によりこれが奉戴に遺憾無きやう訓令した

國務院訓令第一〇〇號

今般皇帝陛下に於かせられては時局に關し詔書を渙發相成り本大臣に於て聖旨を奉戴して佈告を發する所あり何れも政府公報を以て公布せられたり就ては各官署に於ては式を行ふ等適當の方法に依り詔書奉戴に遺憾無きを期すべし

康德四年九月二十一日

國務總理大臣　張景惠

協和會員に與ふる書

十八日發布の詔書に關し協和會中央本部長は二十二日次の如き全協和會員に與ふる書を發表した

大詔を拜し奉りて全協和會員に與ふ

中央本部長

滿洲事變記念日に際し我等滿洲國三千萬國民に對し畏くも大詔を渙發あらせられました　皇帝陛下に於かせられては東亞現下の不幸なる狀勢を深く御軫念あらせられ、茲に日滿一德一心の眞義を發揚して盟邦と共に艱阻に任へ東亞の苦艱を救へよとの御聖示を賜ふたのであります、長き惱みであります、謹みて大詔を拜しまするに、聖旨の程恐懼の至りでありまして、畏くも盟邦の心を以て心となし仰せられ、日滿共同防衞の大使命を有する我國の國是を宣明遊ばされ、全努力を以て、盟邦日本の今次支那事變に對する大義を體して我國當面の責務を完うすべしと範示あらせられたのであります、殊に我等三千萬人民が恐懼拜戴すべきは

固より其の民を敵とするに非ず、乃ち其の國を誤り民に殃し東亞を攪亂する者を除かんと欲するなりと、日本出師の眞意を明確に示させられたる御言葉でありまして、この有難き御垂示を拜戴しては無辜に泣く中國の同胞達も齊しく感泣禁じ能はざるところでありませう、申す迄もなく盟邦日本今次膺懲の出師は一にこゝに在るのでありまして、日本天皇陛下の大御心は、民族の如何を問ふこととなく、國の差別を論ずることなく、齊しく赤子として、平和な生活を樂しましめ給ふ鴻大無邊の御仁慈にあるのであります、從つて、大御心を拜體する盟邦日本今次の出師は、暴虐なる容共國民政府及び軍閥を潰滅せしめて、良民塗炭の苦しみを救ひ、東亞の平和を恢復せんとする以外何等の含もない崇高至上なる行動であるのであります、時局多端なる折柄、我等三千萬人民は、天詔を拜戴し奉つて、誤ることがあつてはなりません、即ち『職事に奮ひ、協和親睦、衆志城をなし』虚誑宣言に惑はされることなく沈着冷靜微動だもせず、盟邦日本宏大の信義に應へねばならないのであります、「職事に奮ひ、協和親睦」とは、國務院佈告の示す通り、父子兄弟師長盟友相敬ひ相親和して官職に在る者農、工、商に從ふ者、國民擧つて其の心を一にし、各その天職に專念從事することであります、殊に我等協和會員は、この畏き大詔の眞義を先づ身に體し遍く全國民に徹底せしむべき責務を有するのであります、畏くも大詔を拜し擧々服膺聖旨に應へ奉るところがなければなりません

官吏のくせに驚いた店子虐め

煖房修理と稱し家賃引上げ

世は正に準戰時體制を布く非常時に拘はらず、これはまた勤めの傍ら借家業を營む宮内府教官がこれまでの借家人をペテンにかけて追出し、不完全な煖房をろく〱修理もせずに四割方の家賃値上げを圖つて他に之を貸付けんとする無暴振りに借家人はこの旨新發屯領警派出所に屆出で善後處置を懇願してゐるといふ呆れかへつた話しがある

貸家人は宮内府教官諏訪某で昨年十一月現在の借家人飯田某に月百圓の家賃で建國胡同の借家を貸與したが八月初め煖房修繕を理由に立退きを迫りその後何等の修理も施さず遽突のみを修理して直ちに百五十圓の家賃を吹きかけてゐる

借家人飯田某は煖房修理もなさずに五十圓の値上げは聞き入れないと突つ張つたが既に轉宅してゐるため如何ともしがたく領警派出所に屆け出でたものである、當局では借家拂底の現狀につけ込んで日系官吏が斯の如き惡德家主振りを發揮するは過般の注意に反した言語同斷の振舞ひであると嚴重なる警告を發することゝなつた

水兵さんにと四姉弟から五十圓寄附

廿二日午後四時頃西廣場の駐滿海軍部の玄關に立つた二人の可愛いゝ坊ちゃん、圓らかな瞳を輝かせて受付の水兵さんに

海軍の兵隊さんにあげてください

と緋色のちりめんのふくさに包んだ慰問金の紙包を差出した、この坊ちゃん達は新京崇知胡同四二〇の辯護士大原萬千百氏の令息宏道君（一一）尚道君（九）の二人、錦ヶ丘高女一年生の千枝子さん（一四）白菊小學校六年生の澄子さん（一三）の姉さん二人と相談の末、お母さんのお許しを得て貯金したお小使から金五十圓也を好きな海軍に獻納したのである、海軍部では林副官はじめ水兵さん達まですつかり感激して

海軍大臣に坊ちゃん方の御親切をお話していくさをしてゐる兵隊さんにキツトお屆けします

と鄭重なお禮を述べた、弟の尚道君は

僕東郷さんが大好きさ、大きくなつて軍艦に乘るんだ

と大元氣、二人は軍艦陸奥の寫眞を一枚貰つて嬉しさうに歸つた【寫眞は駐滿海軍部にて】

八島校慰靈祭

八島小學校では二十二日午後一時半から同校創立以來物故した元訓導故佐藤春雄氏以下兒童十二名の慰靈祭を神式で營み、遺族、管理者、父兄會長及び來京中の元職員二口宗太郎氏その他多數來賓の參列あり、兒童代表の哀悼の情溢れる祭文奏讀には列席せる遺族は感極つて涙に咽び、式はいと嚴かに同三時終了した【寫眞は祭文奏讀の兒童代表】

國務院慰問袋 一萬個を獻納

國務院では滿洲國内の治安維持と國境警備の第一線に活躍する皇軍在滿部隊ならびに滿洲國軍警に對し慰問袋を贈ることゝなり、廿一、二の兩日午後四時半より全員居殘つて慰問袋一萬個を作りあげたので、廿三日關東軍ならびに治安部を訪れこれを獻納する筈である

6—0 金融合作社勝つ 對交通部戰【準硬式野球七日目】

本社主催準硬球野球大會は日に増し選手もボールに馴れ好試合を演じ人氣を呼んでゐるが第七日目金融合作社對交通部戰は二十二日午後四時半より津田（球）森川、横内、藤田（壘）四氏審判のもとに金融合作社の先攻で開始された前半兩軍凡退に終り息詰るやうな投手戰に進んだが六回金融軍の攻撃で重松四球に出で川合の遊飛一失に三進日野四球で滿壘となり伊志嶺の左飛で重松生還初めて一點を入れ次いで七回に金融軍六番打者佐藤より四人四球で一點を獲得續いて川合、山田、日野の三安打に三點を入れ開きいよ〱大きくなり交通部投手を橋本にかへ奮闘したが九回にまた金融軍一點を加へ結局六對0で金融軍が勝つた

スコア

金融　0 0 0 0 0 1 4 0 1　6
交通　0 0 0 0 0 0 0 0 0　0

金融　合田　野嶺　浦藤　埜川　松志
川山日伊杉佐弘平重
左中遊三一投二右捕

交通
野坂本野田戸端瀬崎
萩長橋矢太神川黒山
一二投遊三捕中右左

ハンデトーナメント戰績

新日ハンデキャップトーナメントは愈よ一粒よりの優秀者同志の熱戰となり熱狂裡に試合が進められてゐるが二十二日は午後四時半より中銀コートに於て山路—大竹、石橋—片山戰が擧行された

山路　4—6　6—2　6—2　大竹

勝頭より接戰に接戰を續け場内を沸きかへらせたが後半に入り山路君いよ〱腕の冴えを見せ遂に大竹君を屠る

長橋　7—5　5—7　片山

片山君よく強豪石橋君に對しネバリ長時間勝負決せず日沒の爲め決戰を見ずに中止した

なほ本日擧行の筈であつた決勝戰は試合の都合たより二十五日午後一時より大使館コートに於て行ふことに變更した

愛妻の死も外に 報道戰に活躍

宮澤（國通）記者の從軍美談

事變以來第一線に奮戰する將士とその家庭との間に生れる悲壯な軍國美談は相次いで感激の渦をまきおこしてゐるが、敵彈をくゞり將兵と同じ困苦をなめて報道戰線に活躍する從軍記者の家庭にもこれに劣らぬ涙の美談が生れた、滿洲國通信社員宮澤貞男君（三一）は、北支事變勃發すると察哈爾作戰軍に從軍し第一線に出で報道の任務について活躍してゐたが、一昨年結婚したばかりの夫人かづ子さん（一九）は昨年長女タマエさんを生んだあと產後の恢復思はしからず、病床に伏しがちであつたが夫の健闘を遺言して廿一日午前二時遂に瞑目した、折柄平綏線方面の最前線にあつた宮澤君は愛妻危篤の報に接するや直ちに言々切々の情籠る左の如き悲壯な電報を打電して愛妻への最後のはなむけとしたのであつた

とうとう悲しい訣別の時が來た、共に生活して以來僅か半年、ながらくの別居生活で隨分不自由の思ひをさせた上お前がこの世を去るせるとは、最後にもまた一人で旅立たせるとは、俺に逢ひたいだらう、俺の思ひも一つだ、最愛のお前が息絶へやうとしてゐるのを知りつゝ言葉一つかけられない俺の胸中はかきむしられる思ひだが如何ともならぬ、運命だと思つて諦めてくれ（下略）

だがこの悲壯極まる愛の言葉も遂にかづ子さんの臨終には間に合はなかつた、悲しみを罩めて雲低くたれる廿二日午後二時かづ子さんの葬儀は親戚知友相集ふてしめやかに營まれ、靈前に朗讀されてはじめてかづ子さんに傳へられる宮澤貞男君の悲壯な言葉は參列者一同の胸を衝いてたゞ泣きに泣いた【寫眞は右宮澤君と故かづ子さん】

國防皇軍慰恤献金品（本社取扱）

一金九千六百二十七圓二十八錢
一慰問袋　六百九十九個
一千人針　九枚（關東軍司令部へ）
一金八百五十六圓〇三錢（駐滿海軍部へ）
累計　一万四百八十三圓三十一錢
……九月二十二日迄の分……

天氣と氣温

けふの天氣　北の風晴時々曇
日の出　前六時二六分
日の入　後六時三六分
月の出　後七時五一分
月の入　前九時三二分
きのふの氣温　最高　二四度三　最低　一六度七

中銀建築事務所機械主任佐[illegible]王一氏の目算に依ると現在大同廣場の中銀總行を今年の材料價格に依つて建築すると約一千萬圓の費用を要するといふ▲この値上りザツと三百五十萬圓、總行新築計畫の當初には一棟（片袖）を削られた上に相當の非難もあつたものだが▲今になつてみれば中銀クラブとともに山成前副總裁の片鱗を偲ぶに余りあるものであり國都の誇りでもある▲中銀の横手に豫定されてゐる興銀總行の新築について富田總裁が一寸頭を搔くのも無理はない

新里氏講演會

滿鐵新京支社地方課社會係では盲聾の義人として知られてゐる新里貫一氏を聘して二十七日午後七時三十分から白菊町白菊會館に於て市民教化講演會を開催することになつた演題は〃闇に聞く聲〃多數來聽を歡迎すると

青年學校慰安會

かねて教練に學業に練磨してゐる青年學校生徒を慰めるために催された新京青年學校の「青年學校慰安の夕べ」は二十二日午後七時から商業學校で盛會裡に催された

滿洲國足球軍代表西下

【東京國通】滿洲國足球代表軍は京都における豫定の二試合を終へ廿三日名古屋における對オール名古屋戰に出場のため廿二日午前十時三十分東京驛發西下した

義人長七郎（五十一）

（舞台上演・映畫化）中川雨之助 作　竹枝一郎 畫

兩國の易者（六）

「ヘイ、若様。今日は……」

と、頭を掻いて、きまり惡さうにする市松を見て、

「お銀、此奴は、先だつて予の印籠を盗み困つた掏摸ではないか。相變らず掏摸を働くと見えるのう」

「これは、疾風の市松といつて、名代の巾着切でございます」

と、お銀が、横から口を出します。

市松は、狼狽へました。

「アッ姐御……いけねえ……」

「若様に、そんなこと言はなくつたつて……」

彼の方で、お銀の袂をグツと引ぱつてみたり、顔を歪めて合圖をしたり、市松は、頻りに氣を揉むのです。

「どうだ、其處の巾着切」

「ヘッ」

長七郎に呼ばれて、市松は恐縮しました。

「其處な巾着切」は、情け無いと思ひました。

「予と一緒に、屋敷へ参れ」

「エッあの……お屋敷へでございますか」

市松は、鷲摑みにした手拭で、首筋の汗を拭きながら、尻込みをします。

「オイ市公。なぜ有難うございます、といつてお受けをしないんだ。お屋敷へお供をして、御存分にしていただけば、いゝぢやないか」

お銀は、無論弄るつもりです、ニコ〳〵しながら揶揄ひます。

「ヂョ、ヂョ冗談ぢやねえ。お供をすりや、お屋敷から、すぐに冥土の旅だ……」

ポンと、我れと我が首筋を、平手で叩いて。

「お手討に、きまつてゐるぢやねえか」

と、半分は泣き顔です。

市松の滑稽な、その様が可笑しいので、長七郎も笑へば、家兵衛のむづかしい顔も、笑ひ綻びてしまふし、お銀も口に手を當てました。

偖て、さつきの編笠の武士は、どこへ行つたか、柳の下には、もはや姿は見えません。

彼の武士こそは、長七郎殿に付けられてゐる幕府の隠密神谷源次郎といつて、眞陰流のつかひ手。當時廿八歳の若者でした。

易者の老人は、やはり一つ處にゐて、長七郎にヂッと目を注いでゐるのです。

×　×　×

長七郎主従が、兩國から築地の屋敷へ歸つて來たのは申刻下りで、あたりはもう、薄暗くなつて居ました。

そして、今まさに門を這入らうとした時、不圖氣が付くと、門の片脇の薄暗いところに、誰とも知れず、うづくまつてゐる者があります。

家兵衛は、長七郎殿を護るやうにして、油斷なく聲をかけました。

「何者か？」

「はい……わたくし奴にございます」

嗄れた老人の聲でした。

「名を名乘られい」

「町の易者にござります」

「ナニッ、易者……？その易者が何用あつて……」

長七郎も、家兵衛も、ともに不審の眼をその老人に向けました。

それは今日、兩國廣小路の柳の下に店を張つてゐた彼の易者の老人なのでした。

「何用あつて……」と、訊かれると、老人は、四邊を見廻し、聲をひそめ。

「若様の御身に一大事が迫つてゐます。それをお知らせ申しに参りました……」

突然、謎のやうに現れた老人の謎のやうな言葉です。